

農村景観の魅力満載！

—農村景観を活用した取組事例集—



全国各地の
イベント情報
盛り沢山！

【表紙の写真】

- ・ 原川親水公園（静岡県富士宮市）

【次ページの写真】

- ・ 田んぼアート菊川鑑賞会（静岡県菊川市）

【裏表紙の写真】

- ・ 縫ノ池キャンドルナイト（佐賀県白石市）

農業の営みが「ふるさと」の 美しい風景を守ります！

農業・農村は、私たちが生きていくのに必要な食料を供給する役割だけでなく、水田や畑での生産活動を通じて、国土の保全、水源のかん養、自然環境の保全、良好な景観の形成などのさまざまな役割（多面的機能）を有しています。

その役割の一つに、農村の景観を保全する役割があります。農村では、農業が営まれることにより、田畑に育った作物と農家の家屋、その周辺の水辺や里山が一体となって美しい田園風景を形成しています。

農業農村と景観

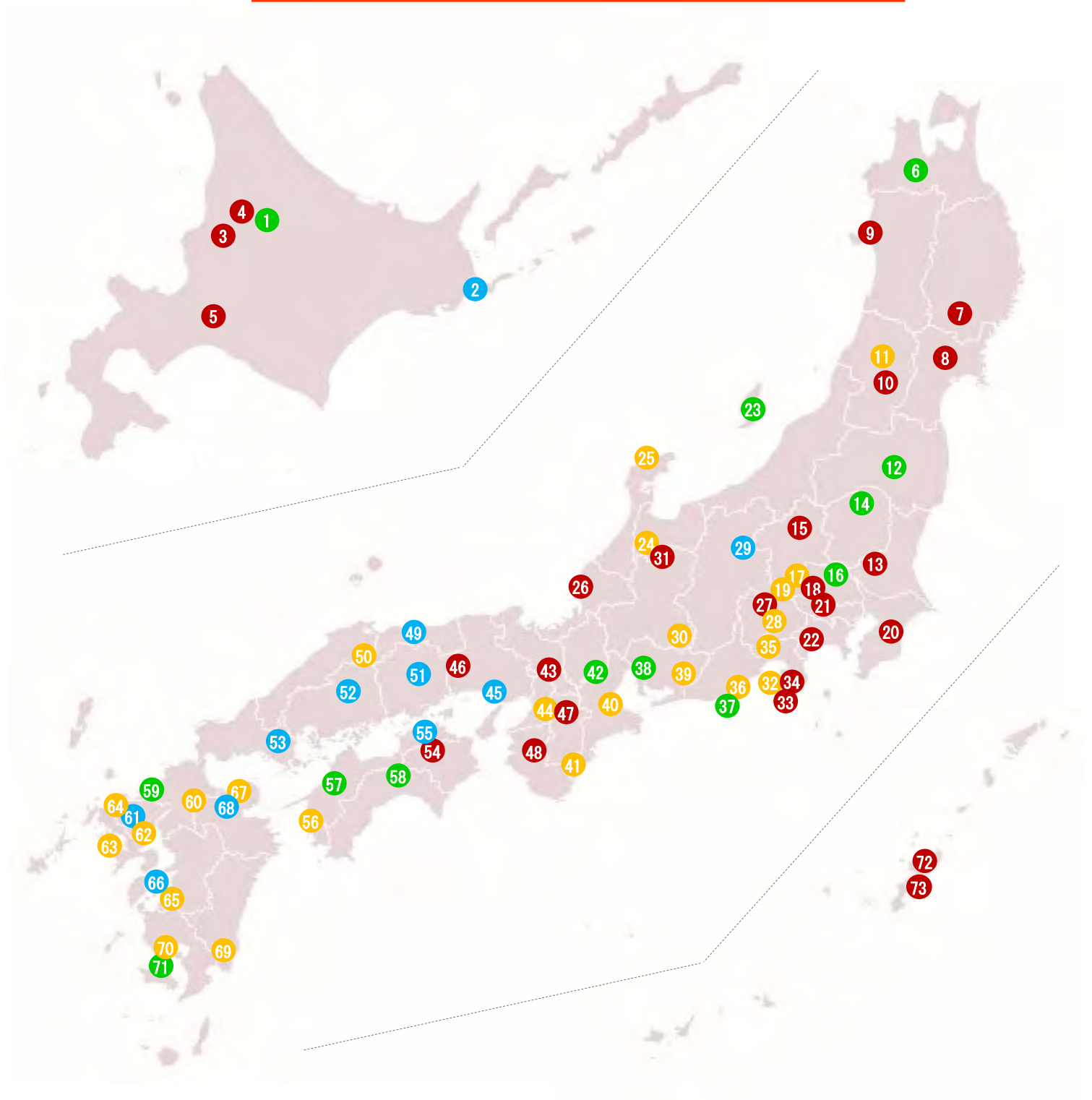
日本各地では四季を通じて、農村の美しい景観を感じられるイベントが開催されています。

色の異なる稲を植えて田んぼに絵を描く田んぼアート、水を張った田んぼの畦に灯りを点すなどのライトアップ、四季折々の花を愛でる鑑賞会、歩きながら農村の風景を楽しむウォーキングイベントなど、日本各地でそれぞれの地域の特色を活かしながら、様々なイベントが開催されています。

この冊子では、そのような各地で開催されている農村景観の魅力を感じられるイベントを紹介しています。都市に住む方々にも、このような農村のイベントにご参加頂き、美しい農村の魅力を感じとってもらえれば幸いです。



イベントマップ



- : 田んぼアート
- : ライトアップ
- : 花木等・景観鑑賞
- : その他（ウォーキング、フォトコンテスト、キャンプ、コンサート）

田んぼアート

- ・ 1 JAたいせつ田んぼアート【北海道旭川市】
- ・ 6 田んぼアート【青森県田舎館村】
- ・ 12 かがみいし田んぼアート【福島県鏡石町】
- ・ 14 田畑アート【栃木県那須塩原市】
- ・ 16 田んぼアート米づくり体験事業【埼玉県行田市】
- ・ 23 朱鷺と暮らす郷田んぼアート【新潟県佐渡市】
- ・ 37 田んぼアート菊川鑑賞会【静岡県菊川市】
- ・ 38 田んぼアート【愛知県名古屋市】
- ・ 42 田んぼアート【滋賀県甲賀市】
- ・ 57 されだにきてみん祭【愛媛県伊予市】
- ・ 58 天空の棚田芸術祭【高知県本山町】
- ・ 59 今宿アートフェスタ【福岡県福岡市】
- ・ 71 田んぼアート夕涼み会【鹿児島県南九州市】

ライトアップ

- ・ 11 四ヶ村棚田ほたる火コンサート【山形県大蔵村】
- ・ 17 ホタルかがり火まつり【埼玉県横瀬町】
- ・ 19 田んぼで竹あかり【埼玉県小鹿野町】
- ・ 24 五箇山ライトアップ【富山県南砺市】
- ・ 25 あぜのきらめき【石川県輪島市】
- ・ 28 棚田ろうそく祭【山梨県甲斐市】
- ・ 30 坂折棚田・田の神様灯祭り【岐阜県恵那市】
- ・ 32 石部の灯り【静岡県松崎町】
- ・ 35 富士山 白糸平成棚田祭り【静岡県富士宮市】
- ・ 36 せんがまち あぜ道アート【静岡県菊川市】
- ・ 39 お田植え感謝の夕べ～みんなで灯そう千枚田～【愛知県新城市】
- ・ 40 深野の棚田まつり【三重県松阪市】
- ・ 41 丸山千枚田の虫おくり【三重県熊野市】
- ・ 44 下赤阪の棚田ライトアップ【大阪府千早赤阪村】
- ・ 50 たたら灯【島根県奥出雲町】
- ・ 56 ふる里だんだん祭りと段畑ライトアップ【愛媛県宇和島市】
- ・ 60 棚田の火祭り【福岡県東峰村】
- ・ 62 縫ノ池夏祭り（キャンドルナイト）【佐賀県白石町】
- ・ 63 大中尾棚田の火祭り【長崎県長崎市】
- ・ 64 土谷棚田の火祭り【長崎県松浦市】
- ・ 65 棚田のあかり【熊本県水俣市】
- ・ 67 千年のきらめき【大分県豊後高田市】
- ・ 69 坂元棚田まつり【宮崎県日南市】
- ・ 70 八重のきらめき【鹿児島県鹿児島市】

花木等・景観鑑賞

- ・ 3 北海道北竜町ひまわりまつり【北海道北竜町】
- ・ 4 幌加内町新そば祭り【北海道幌加内町】
- ・ 5 菜の花さんぽ【北海道安平町】
- ・ 7 みちのくあじさいまつり【岩手県一関市】
- ・ 8 蕪栗沼マガン見学ツアー【宮城県大崎市】
- ・ 9 大潟村桜と菜の花まつり【秋田県大潟村】
- ・ 10 棚田でピクニックコンサート【山形県山辺町】
- ・ 13 あけのひまわりフェスティバル【茨城県筑西市】
- ・ 15 石墨棚田ホテル観賞会【群馬県沼田市】
- ・ 18 彼岸花まつり【埼玉県横瀬町】
- ・ 20 七渡コスモスフェスタ【千葉県茂原市】
- ・ 21 「はむら花と水のまつり（後期）」チューリップまつり【東京都羽村市】
- ・ 22 開成町あじさいまつり【神奈川県開成町】
- ・ 26 越前海岸水仙まつり【福井県福井市、越前町及び南越前町】
- ・ 27 円野町かかし祭り【山梨県韭崎市】
- ・ 31 種倉棚田・板倉の里【岐阜県飛騨市】
- ・ 33 棚田フェス【静岡県松崎町】
- ・ 34 静岡県太鼓連盟太鼓まつり伊豆月ヶ瀬梅林お月見コンサート【静岡県伊豆市】
- ・ 43 コスモス園【京都府亀岡市】
- ・ 46 ひまわり祭り【兵庫県佐用町】
- ・ 47 田園風景【奈良県田原本町】
- ・ 48 あらぎ島【和歌山県有田川町】
- ・ 54 タクシーで周る世界農業遺産体験ツアー【徳島県つるぎ町】
- ・ 72 はねじコスモスフェスティバル【沖縄県名護市】
- ・ 73 伊芸区コスモスまつり【沖縄県金武町】

その他（ウォーキング、フォトコンテスト、キャンプ、コンサート）

- ・ 2 根室フットパス【北海道根室市】
- ・ 29 棚田CAMP【長野県上田市】
- ・ 45 いなみ野ため池巡りロゲイニング【兵庫県加古川市及び稲美町】
- ・ 49 農業・農村フォトコンテスト【鳥取県全域】
- ・ 51 棚田きんちゃいまつり【岡山県美咲町】
- ・ 52 川西よりみちライド&ウォーク【広島県三次市】
- ・ 53 棚田フォトコンテスト【山口県周南市】
- ・ 55 かがわの農村・ふるさと景観写真コンテスト【香川県全域】
- ・ 61 「早苗と棚田」ウォークin蕨野【佐賀県唐津市】
- ・ 66 山菜と彼岸花ウォークと秋の味覚祭【熊本県上天草市】
- ・ 68 両合棚田フォトコンテスト【大分県宇佐市】

イベントタイプ：田んぼアート

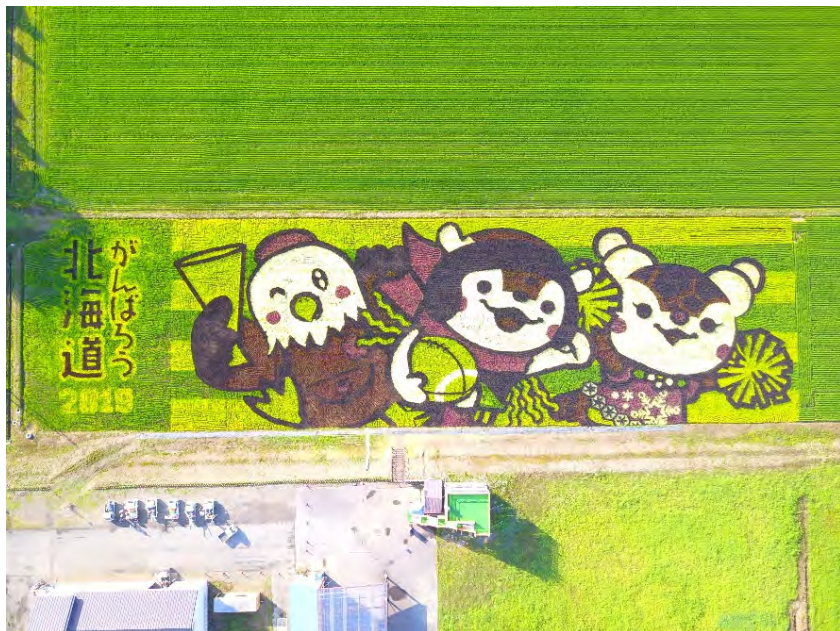
一般参加：可



「平成30年度作品」



「田植えの様子」



「令和元年度作品」

2006年よりJAたいせつ青年部が中心となり水田をキャンパスに見立てて、6色（赤・黄・緑・紫・橙・白）の葉色の違う稲を使い絵を描いております。約8mの高さから田んぼアートをご覧いただける見晴台を設置しており、見頃期の7月中旬から8月中旬にはJAたいせつ農産物直売所支店を見晴台1階部分に設けており、地域で収穫した新鮮な農産物を販売しております。

また、田んぼアートの水田を利用して小学生向けの田植え体験や水田はお米を作る場所だけではなく、そこに住む生き物の生態系を守っていることを伝える「田んぼの生き物調査」といった食農・食育活動も行っております。

○ アクセス（自動車）

- ・旭川駅から約17km
- ・道央道旭川北ICから5km
- ・駐車場：有

○ 問合せ先

- ・JAたいせつ 営農部 農業振興課

☎ 0166-57-2357

○ 参考URL

<http://www.jataisetu.or.jp/tanbo.html#01>

・開催時期：7月中旬～8月中旬

・開催場所：旭川市東鷹栖7線18号 田んぼアート会場

旭川市周辺地域の農業は、稲作を中心に畑作、野菜、などが作付され、地元の新鮮な野菜類など農産物直売所等で販売されています。このほかに旭川市内には旭山動物園、美術館、文学記念館、自然等の名所が多いため、是非お立ち寄り下さい。

- ・旭山動物園（住所：旭川市東旭川町倉沼）
- ・男山自然公園（住所：旭川市東山）
- ・上野ファーム（住所：旭川市永山町16丁目186番地）
- ・井上靖記念館（住所：旭川市春光5条7丁目5）

ねむろ 根室フットパス

ねむろし
【北海道根室市】

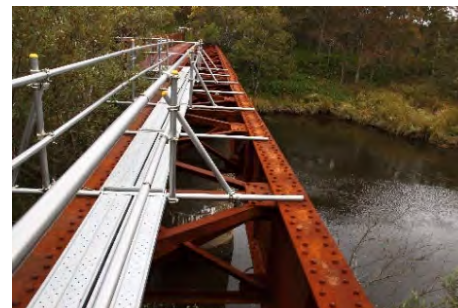
春 秋
夏 冬

イベントタイプ：ウォーキング

一般参加：可



「美しい景観をバックに散策を楽しむ親子」



「鉄橋跡を補修した橋」



「牧場の牛とのふれあい」



「ルートマップ」

根室市厚床、初田牛、別当賀地区の5人の酪農家が、自分達の牧場をつないだ、大酪農地帯を通年で楽しめる散策路がフットパスです。

現在、厚床パス、初田牛パス、別当賀パス、明郷の4つのフットパスが整備されており、亜寒帯に属する自然、根室の風土、開拓の歴史を歩きながら肌で感じることができます。4つのコースはそれぞれ10kmほどありまして、一コースを3時間から4時間かけて歩かれる方が多いようです。

例年、約2,000人の方々が訪れ、英国の田園風景を見るような美しい景観を楽しんでおられます。

○アクセス

J R根室本線（花咲線）／厚床駅、別当賀駅よりアクセス可能

○問合せ先

酪農家集団A B-M O B I T
(エービーモビット) 事務局

☎ 0153-26-2181

参考URL:<http://www.nemuro-footpath.com/>

・開催時期：通年（春は6月から7月上旬、秋は9月中旬から10月がベスト）

・開催場所：根室半島西部地区（厚床、初田牛、別当賀の根室市内各地域）・事務局所在地：根室市明郷101番地 有限会社伊藤畜産内

厚床、明郷両フットパスの起点にある明郷伊藤☆牧場内のレストランATTOKOでは根室短角和牛のステーキが食べられる他、隣接する酪農喫茶 Grassy Hill ではソフトクリーム、お土産品を販売しています。また、築拓キャンプ場も併設しています。

地域の中心地厚床市街地にはガソリンスタンド、コンビニ、郵便局があります。歩く際は200円で販売しているマップが必要で、通行証になります。宿泊は根室市街地のホテル、民宿が便利です。

北海道北竜町ひまわりまつり

ほくりゅうちょう
【北海道北竜町】

夏

イベントタイプ：花木等鑑賞

一般参加：可



「ひまわり畑」



「ひまわりまつり花火」



「ひまわり遊覧車」

約1ヶ月間開催される北竜町夏の一大イベントひまわりまつりは、約23ha(東京ドーム5個分)の丘に約200万本のひまわりが咲き誇り、一面が黄色に染まります。ひまわり迷路や世界のひまわりコーナー・花火大会など、楽しいイベントが盛りだくさん。

北海道の夏の代表的なイベントとなっており、毎年約30万人以上の観光客が訪れています。

○ アクセス
(公共交通機関)

・札幌駅から滝川駅までJR特急で約50分
JR滝川駅中央バスターミナルよりバスで40分
／・札幌駅から中央バス高速留萌号で約2時間
(自動車)

・深川留萌自動車道 秩父別ICより国道233号線経由で約10km／・札幌から 国道275号線で約100km

○ 問合せ先

・北竜町ひまわり観光協会

☎ 0164-34-2111

○ 参考URL

<http://hokuryu-kankou.com/>

- ・開催時期：7月中旬～8月中旬
- ・開催場所：北竜町 ひまわりの里
(住所：北海道雨竜郡北竜町字板谷143-2)



「サンフラワーパーク北竜温泉」

石狩平野の最北端北空知の農村景観が一望できる眺望の丘は春は菜の花や大雪山・暑寒別岳連峰の残雪が見ることができます。

付近には道の駅「サンフラワーパーク北竜温泉」があり宿泊が可能です。

ほろ か ない ちょう
幌加内町新そば祭り
 ほろかないちょう
【北海道幌加内町】

秋

夏

イベントタイプ：花木等鑑賞

一般参加：可



「そば畑」



「そば畑パノラマ風景」



「そば祭りの様子」

全国一の作付面積と生産量を誇る日本最寒の地に町内をはじめ全国から多数の店舗が集まり、そば処の食べ比べが楽しめる「全国ご当地そば自慢食べ歩き広場」のほか、「全麺協そば道段位認定会」「北海道そば打ち名人大会」など、そば打ちの技術を競う大会が2日間を通して行われます。2日間で人口1,400人の町に5万人が訪れます。また、7月中旬から8月中旬にかけて町の景色はそばの花で白く染まり、その景色は「白い絨毯」、「幌加内は2度雪が降る」と形容されております。

- ・開催時期：
8月下旬～9月上旬
- ・開催場所：
幌加内町役場周辺
(住所：北海道雨竜郡
幌加内町字幌加内46
99番地)



「母子里クリスタルパーク」

- アクセス
(公共交通機関)
・JR新千歳空港駅からJR深川駅まで1時間50分／深川駅からJRバスで幌加内町まで1時間21分
(自動車)
・新千歳ICから旭川鷹栖ICまで2時間12分／旭川鷹栖ICから幌加内町まで一般道で47分
- 問合せ先：幌加内町そば祭り実行委員会
- ☎ 0165-26-7505 (平日)
- 参考URL：<http://www.town.horokanai.hokkaido.jp/tanoshimu/festival>

日本最大の人造湖「朱鞠内湖」は東京ドーム約507個分の広さを誇り、幻の魚として知られるイトウが住む神秘の湖と呼ばれています。1978年に日本最寒気温となる-41.2度を記録した母子里（もしり）地区には記録を記念して「母子里クリスタルパーク」が作られ、2月17日は「天使の囁き記念日」として日本記念日協会から正式に認定されています。

イベントタイプ：花木等鑑賞

一般参加：可



「菜の花畑」

- ・開催時期：5月最終週の土・日（予定）
- ・開催場所：道の駅あびら D51ステーション
ほか安平町追分地区の菜の花畑
（住所：北海道勇払郡安平町追分柏が丘49ほか）

○ アクセス

（公共交通機関）

- ・JR室蘭線及び石勝線／追分駅よりメイン会場まで徒歩約15分
- ・イベント開催時はメイン会場(道の駅)からサテライト会場まで無料巡回バスあり

（自動車）

- ・新千歳空港より車で約30分
- ・高速道路利用時／道東自動車道：追分町IC
- ・メイン会場(道の駅)のみ駐車場あり

- 問い合わせ先：一般社団法人 あびら観光協会

☎ 0145-29-7733

- 参考URL

- ・一般社団法人 あびら観光協会：http://www.abikan.jp/guidance/

- ・道の駅あびらD51ステーション：https://d51-station.com/

- ・北のなのはな会：http://www.k-nanohana.com/

安平町に初夏の到来を告げる「菜の花」が咲き誇る5月最終週、あびら観光協会主催の『菜の花さんぽ』が毎年開催されます。

メイン会場となる「道の駅あびら D51ステーション」では、総合案内のほか、菜の花にちなんだメニューが盛りだくさんの「菜の花かふえ」もオープン。また、サテライト会場となる町内各所の菜の花畑では、菜の花畑をトラクターで引く幌馬車に乗りながら楽しめる「菜の花畑ドライブ」や菜の花畑で野点（のだて）を楽しむ「菜の花お茶会」も開催されます。

菜の花の開花は5月中旬～6月上旬頃が最盛期で、イベント時には約15,000人の観光客が訪れ美しい景観を楽しんでいます。



「菜の花畑ドライブ」



「鉄道資料館」



「菜の花お茶会」



「菜の花グッズ」

「道の駅あびらD51ステーション」に併設されている鉄道資料館には蒸気機関車D51 320号機とともに、特急列車「キハ183系車両」が展示保存されています。また、道の駅では菜の花を活かした商品の「菜の花はちみつ」や「サラダ油」「石鹼」「保湿クリーム」をはじめ農畜産品や加工品などの特産品も販売されています。

町内には、「鶴の湯温泉」やミネラル成分を含んだ温浴施設「ぬくもりの湯」もあります。

イベントタイプ：田んぼアート

一般参加：可



「平成29年度作品：桃太郎」



「冬の田んぼアート（スノーアート）」



「平成27年度作品：風と共に去りぬ」

田舎館村は、田んぼアートのさきがけで、7色の稲で描かれたアートは緻密で芸術性が高く、海外メディアにも取り上げられています。見学会場は村役場の第1会場と道の駅いなかだての第2会場がありますが、第2会場では石アートや冬には「冬の田んぼアート」としてスノーアート（夜はライトアップ）も見るができます。

このイベントは、平成5年から実施され、毎年20万人以上が訪れます（ただし、令和2年は中止しています）。

○ アクセス （公共交通機関）

第1会場：

JR「川部駅」より車で約10分

第2会場：

JR「川部駅」より車で約15分
（自動車）

第1会場：

東北自動車道「黒石IC」より約10分

第2会場：

東北自動車道「黒石IC」より約5分

○ 問い合わせ先

・田舎館村役場企画観光課

☎ 0172-58-2111

・開催時期：6～10月、2月

・開催場所：

第1会場：田舎館村展望台（田舎館村役場）

（住所：田舎館村大字田舎館字中辻123番地1）

第2会場：弥生の里展望所（道の駅いなかだて）

（住所：田舎館村大字高樋字八幡10番地）

第1会場である田舎館村役場の近くには、樹齢400年を超えるサイカチの大樹が田舎館千徳氏五代掃部政武の居城の本郭に茂り、昔をしのばせています。

第2会場である道の駅いなかだて「弥生の里」には、概ね7.5ヘクタールの用地に産地直売センターやレストラン、さまざまな遊具をはじめ、パターゴルフや動物とのふれあいができる公園などを兼ね備えた「ゆっくりくつろぎ遊べる」広場があります。

みちのくあじさいまつり

いちのせきし

【岩手県一関市】

夏

イベントタイプ：花木等鑑賞

一般参加：可



「あじさい池」



「あじさい畑」



「猊鼻溪（秋）」

みちのくあじさい園では、スギ林15ha内の散策路2kmにヤマアジサイをメインに400種4万株のアジサイが咲き誇り、日本アジサイ協会からは「日本一のあじさい園」と評価されています。

このあじさい園で、毎年6月下旬から7月下旬に開催している「みちのくあじさいまつり」には、全国・海外から1万人が来園します。園内入口には、休憩所や車イス対応のトイレも完備され、運転手付きのカート（有料）も用意されています。

- ・開催時期：6月下旬～7月下旬
- ・開催場所：みちのくあじさい園（住所：一関市舞川字原沢111）

○ アクセス

（公共交通機関）

- ・JR「一ノ関駅」より車で約20分
- ・路線バス：一ノ関駅西口バス乗り場7番猊鼻溪（げいびけい）行バス約42分「水上（みずかみ）」で下車（自動車）

- ・東北自動車道「一関IC」より車で約30分

○ 問い合わせ先：一関市観光協会

☎ 0191-23-2350

○ 参考URL

<https://www.ichitabi.jp/spot/data.php?p=36>

周辺情報

近くには日本百景の一つ猊鼻溪（げいびけい）があります。長さ2kmにわたる渓谷で、川岸には高さ100mの絶壁に奇岩怪岩がそびえ立ち、その渓谷美は国の名勝に指定されています。名物の舟下りの所要時間は往復で約90分。船頭の「げいび追分」が深山幽谷に響きわたります。

少し足を伸ばすと、平成23年に東北で初めて世界文化遺産に登録された平泉があります。

かぶ くり めま
蕪栗沼マガン見学ツアー
 おお さき し
 【宮城県大崎市】

冬

イベントタイプ：景観鑑賞

一般参加：可



「蕪栗沼に映えるマガン」



「マガン」

- アクセス
 (公共交通機関) JR「古川駅」下車
 (自動車) 東北自動車道「古川IC」より車で約15分
- 問い合わせ先
 ・一般社団法人みやぎ大崎観光公社
- ☎ 0229-25-9620
- 参考URL
<https://www.mo-kankoukousya.or.jp/>

平成29年に大崎地域が北海道・東北地方で初めて世界農業遺産に認定されました。世界農業遺産「大崎耕土」の水田と“ねぐら”となる湿地の双方を必要とするマガン。その越冬地であり、毎年約7万羽のマガンが飛来する『蕪栗沼』は、平成17年、ラムサール条約に登録されました。

みやぎ大崎観光公社では、冬の風物詩マガンと渡り鳥のバードウォッチングを行う蕪栗沼マガン見学ツアーを実施しています。ねぐら入りの鳥たちが次々と頭上を越えて沼に帰ってくる姿、朝日が昇る前に日中の活動場所へ飛び立つ姿は迫力満点。マガンを驚かせてしまわないよう、例年少人数で開催しております。

身が縮むほどの寒さをも忘れてしまうほどの光景をぜひとも体感しませんか。

- ・開催時期：12～1月
- ・開催場所：大崎市田尻地域（古川駅前集合）
 （集合場所住所：大崎市古川駅前大通一丁目7）



「木造千手観音坐像」

蕪栗沼がある田尻地域には、居久根が点在する大崎耕土のランドスケープを一望できる標高224mの山『加護坊山』、沼の水面を覆いつくすようにハスの花が咲き乱れる『切伏沼』、平成29年国の重要文化財に指定された『木造千手観音坐像』が収蔵されている田尻総合支所があります。

自然豊かな大崎市田尻地域へぜひともお越しください。

おお がた むら
大潟村桜と菜の花まつり
 おおがたむら
【秋田県大潟村】

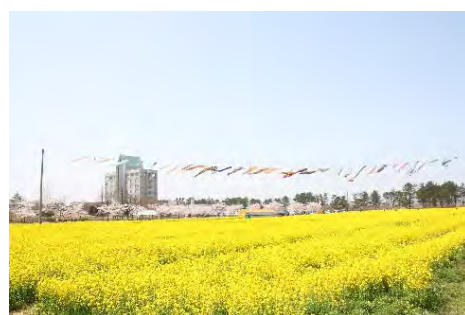
春

イベントタイプ：花木等鑑賞

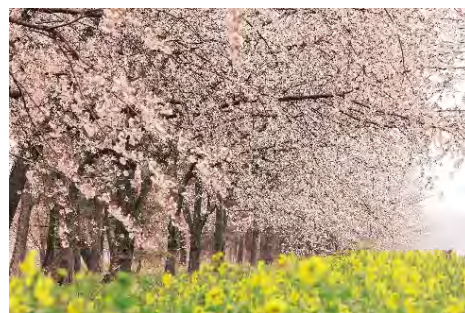
一般参加：可



「菜の花ロード正面」



「菜の花畑」



「桜並木」



「菜の花畑とミニSL」

大潟村の中央を走る県道298号線沿い11kmにわたり、約4,000本の桜が植えられ、花の見頃が合うと桜と菜の花、黒松のコントラストが楽しめます。

また4月下旬から5月上旬には、1.8haの菜の花畑を主会場に、桜と菜の花まつりが開催され、菜の花の摘み取り体験やミニSLに乗車できます。

このまつりは平成18年から実施され、例年12万人の人出で賑わいます（ただし、令和2年は中止しています）。

○ アクセス

（公共交通機関）JR「八郎潟駅」よりバスで約30分

（自動車）秋田自動車道「五城目八郎潟IC」より車で約30分

○ 問い合わせ先

・大潟村役場産業建設課

☎ 0185-45-3653

・開催時期：4～5月

・開催場所：主会場は多目的運動広場

（住所：大潟村字北1丁目3）

周辺情報

主会場の近くには大潟村干拓博物館があります。八郎潟はかつて琵琶湖に次ぐ日本第2の広さを誇る湖でした。国の干拓事業により、20年もの歳月をかけて現在の大潟村が誕生しました。博物館では干拓事業の様子や村の歴史・農業・環境をジオラマやマルチスクリーンで紹介しています。

ただ 棚田でピクニックコンサート 春

やまのべまち
【山形県山辺町】

イベントタイプ：
景観鑑賞、コンサート

一般参加：可



「棚田でピクニックコンサート」



「稲杭掛け風景」



「棚田米」

令和2年7月に東北地方で2番目に指定棚田に指定された大蔵の棚田は13ha・80枚の規模です。

ここでは秋になると刈り取った稲を自然乾燥させる「稲杭掛け」を見ることができます。

菜の花畑の黄色と、山の青々とした木々のコントラストが美しい春の棚田を舞台に、山形交響楽団とのコラボイベント「棚田でピクニックコンサート」が開催されています。

このイベントは令和元年から開催されており、自然の中でのんびり食事と音楽が楽しめると、多くの方に好評を得ています。

- ・開催時期：5～6月頃
- ・開催場所：大蔵の棚田（住所：山辺町大字大蔵）

○ アクセス

（公共交通機関）JR「山形駅」より車で約30分

（自動車）山形自動車道「山形中央IC」より車で約25分

○ 問い合わせ先：山辺町役場産業課

☎ 023-667-1106

○ 参考URL

<https://www.town.yamanobe.yamagata.jp/soshiki/9/oowarabi-tanada.html>

周辺情報

棚田のすぐそばにある瑞永寺には稲穂を手に持った棚田聖観音菩薩が棚田を見守っています。

周辺にはため池百選にも選定されている「玉虫沼」があり、沼の周りは玉虫沼湖畔公園となっています。

しかむらたなだ
四ヶ村棚田ほたる火コンサート
おおくらむら
【山形県大蔵村】

夏

一般参加：可

イベントタイプ：
 ライトアップ、コンサート



「四ヶ村棚田ほたる火コンサート」

四ヶ村の棚田は面積は約125haあり、日本最大級の面積を誇っており、令和2年4月には東北初となる棚田地域振興法の指定地域にも指定されています。

この「日本棚田百選」（平成11年7月認定）にも認定された「四ヶ村の棚田」で「四ヶ村棚田ほたる火コンサート」が毎年8月第1土曜日に開催されています。約1,200本のホタル火が演出する幻想的な棚田の雰囲気の中でピアノとオカリナのコンサートが行われます（令和2年度は中止）。

毎年約1,500人の来場者があり、人気のイベントとなっております。



「ほたる火に満天の星」



「ほたる火」

- ・開催時期：8月第1土曜日
- ・開催場所：四ヶ村の棚田
 （住所：大蔵村大字南山）



「味来館そば」

- アクセス
 （公共交通機関）JR「新庄駅」より車で約45分
 （自動車）東北中央自動車道「舟形IC」より車で約30分
- 問い合わせ先
 ・四ヶ村棚田ほたる火コンサート実行委員会
 ☎ 0223-75-2105

棚田を散策する時には「ふるさと味来館」で郷土料理や手打ちの田舎そばに舌鼓を打ってみてはいかがでしょうか。

周辺には開湯1200年を誇り湯治場の風情溢れる「肘折温泉郷」があり、春から秋にかけて朝市が開かれ賑わいを見せています。

イベントタイプ：田んぼアート

一般参加：可



「令和元年度作品：眠れる森の美女」



「きらきらアート（イルミネーション）」



「田植え祭りの様子」

- ・開催時期：7～8月、11～1月
- ・開催場所：鏡石町図書館
(住所：鏡石町旭町440-6)

○ アクセス

(公共交通機関) JR「鏡石駅」より
徒歩1分

(自動車) 東北自動車道「鏡石PAス
マートIC」より車で約5分

○ 問い合わせ先

・かがみいし田んぼアート実行委員会
(鏡石町産業課内)

☎ 0248-62-2118

○ 参考URL

<https://www.town.kagamiishi.fukushima.jp/>

鏡石町の田んぼアートは観覧場所が図書館とい
うこともあり「窓から眺める絵本～もう一つの図
書館」をコンセプトに、童話や童謡をテーマとし
て0.7haの水田に作成しています。

また、平成28年冬からは、新たな取り組みとし
てLEDを活用したイルミネーション「輝る田んぼ
アート」を実施しています。

このイベントは、平成24年から実施され、毎
年2～3万人が訪れます(ただし、令和2年は新型コ
ロナウイルス感染症の拡大防止により中止してい
ます)。



「トウモロコシ巨大迷路」

近くには小学唱歌「牧場の朝」のモデルとなった岩瀬牧場があります。

日本で最初の西欧式牧場で、面積は約33ha、牛たちがのんびりと草をはんでいたり、ポニーや小ヤギたちと楽しく遊ぶふれあい広場やバラ・シャクヤク・コスモス等、季節ごとの花たちが美しく咲く庭園もあり、家族づれで1日楽しめるところです。また、昨年の7月から9月には、東北最大級面積1.3haで長さが2kmもあるトウモロコシ畑の迷路が出現しました。

あけのひまわりフェスティバル

ちくせいし
【茨城県筑西市】

夏

イベントタイプ：花木等鑑賞

一般参加：可



「ゴッホのひまわりを彷彿とさせる広大なひまわり畑」

8月下旬から9月上旬にかけて筑西市の明野地区で開催されている「あけのひまわりフェスティバル」は、あのゴッホのひまわりを彷彿とさせる八重ひまわり約100万本が約4haの広大な田畑に咲き誇ります。初秋の広い青空と緑や紫に表情を変える筑波山を背景に、濃い黄色のひまわり畑が一面に広がる様子はまさに絶景です。また、花の中心までびっしり花びらで覆われている八重ひまわりを持ち帰ることができる「切り花園」（有料）も開設されます。

例年、フェスティバル開催中には、10万人を超える多くの観光客がひまわり畑を楽しんでいます。最近では、メディアに取り上げられる機会が増えたこともあり、ますます人気の観光スポットとなっています。

- ・開催時期：8月最終土曜日から9日間
- ・開催場所：筑西市宮山地区
(住所：茨城県筑西市宮山504番地付近)
(開催地が定期的に変更)

○ アクセス

(公共交通機関) JR水戸線 下館駅からタクシーで20分／関東鉄道常総線 黒子駅からタクシーで20分
(自動車) 常磐道 土浦北ICから40分、谷和原ICから50分／北関東道 桜川筑西ICから20分／圏央道 常総ICから30分

○ 問合せ先

・筑西市観光振興課

☎ 0296-20-1160

○ 参考URL

<http://www.chikuseikanko.jp/>



「宮山ふるさとふれあい公園内のキャンプ場」



「常陸秋そば」

フェスティバルが開催される明野地区には、豊かな自然のなかでアウトドア体験ができる施設として「宮山ふるさとふれあい公園」があります。バーベキュー場、キャンプ場、ジャブジャブ池などがあり、様々な体験を楽しめます。また、この公園内にある「あけのアグリショップ」では、その日地元で採れた新鮮な野菜や果物の販売をしており、併設されているそば処では、筑西市のご当地グルメである常陸秋そばを楽しめます。

イベントタイプ：田んぼアート

一般参加：可



「2016年度の作品：栃木県のマスコットキャラクターとちまるくん」



「2019年度の作品」

田んぼと山の間にある櫓から見下ろすと「田畑アート」を見ることができます。

通常田んぼアートは4月～9月までと期限がありますが、1年中楽しめるようにと、4月～9月は田んぼアート、10月～11月は稲株アート、11月～3月は畑アートを行っています。

この田畑アートは中野氏個人で行っており、最初の作品は2011年に製作した栃木県のマスコットキャラクターのとちまるくんです。そこから継続は力なりと信じ続け、今年で11年目になります。

2021年は都道府県魅力度ランキング47位の栃木の魅力をアップさせるため、「47位だヨ！全員集合」をテーマに多数の栃木のキャラクターをモデルにした田んぼアートの作成や、JA等との連携の他、田んぼアートを見た方に一句読んでもらうなど、訪れた方と一緒に楽しめる方法を検討しています。「田畑アート」を通して、栃木の魅力や米の消費量アップにつなげられれば良いと考えておりますので、是非お立ち寄りください。

○ アクセス

(公共交通機関)

- ・第一会場：那須塩原駅よりゆ～バス西那須野線「上中野十文字」下車徒歩13分
- ・第二会場：那須塩原駅よりJRバス塩原本線「アグリパル塩原」下車徒歩2分(自動車)

- ・第一会場／駐車場有：西那須野塩原ICより約10分／黒磯板室ICより約13分
- ・第二会場／駐車場有：西那須野塩原ICより約10分

○ 問合せ先

- ・中野 登喜男 氏

☎ 090-2329-1762

・開催時期：

第一会場：1年中

第二会場：4月～9月

・開催季節

4月～9月：田んぼアート

10月～11月：稲株アート

11月～3月：畑アート

・開催場所：

第一会場：西遅沢地区

(住所：西遅沢279-1)

第二会場：関谷地区

(住所：関谷416-1)

・第一会場周辺では、カフェやパン屋でゆったり過ごしたり、千本松牧場で動物との触れ合いや温泉を楽しむことができます。

・第二会場周辺では、道の駅（湯の香塩原）で新鮮野菜の購入や新しく出来た「あぐりのかふえ」でデザートを楽しむことができます。また、もみじ谷大吊橋、竜化の滝の観光や、「湯っ歩の里」で温泉も楽しむことができます。

いしずみたなだ
石墨棚田ホタル観賞会
ぬまたし
【群馬県沼田市】

夏

イベントタイプ：景観鑑賞

一般参加：可



「ホタルが舞う幻想的な光」



「ホタルの餌となるカワニナの放流」

棚田の再生事業に伴い、ホタル復活事業を行っています。

主に地元小学校児童に協力してもらい、餌となるカワニナを養殖し、2019年11月に放流しました。この活動によって、2020年夏にたくさんのホタルの飛翔を観ることができました。

2021年は更に整備をして、多くの方を受入れいたします。

また、希望者には来季へ向けてカワニナ養殖や放流会に参加する募集もいたします。

○ アクセス

（公共交通機関）上越新幹線「上毛高原」駅から車で15分

（自動車）沼田I.C.より車で約10分
 Googleマップにて「石墨棚田広場」で検索

○ 問合せ先

・薄根地域ふるさと創生推進協議会

☎ 080-7445-0734

○ 参考URL

<https://usunefurusato.com/ishizumi-fire-fly-access/>

- ・開催時期：6月20日～7月10日頃
 （環境により前後します）
- ・開催場所：群馬県沼田市石墨町575



「石墨棚田」

目の前に広がる戸神山（通称：三角山、標高771.6m）は、1時間ほどで登頂できるトレッキングの人気スポットです。頂上は360°のビューが広がり、周辺の山々が見渡せます。

イベントタイプ：田んぼアート

一般参加：可



「2019年度作品」※ギネス世界記録TMにも認定されている面積を誇る

- ・開催時期：7月中旬～11月中旬
(田植えイベント6月、稲刈り体験10月)
- ・開催場所：「古代蓮の里」東側の田んぼ
(古代蓮会館展望室より観覧)
(住所：埼玉県行田市小針2375-1)

○ アクセス

(公共交通機関) JR高崎線、行田駅から市内循環バス／秩父鉄道、行田市駅から市内循環バス
(自動車) 東北自動車道、羽生ICより25分、加須・栗橋ICより30分／関越自動車道、東松山ICより25分、花園ICより60分／駐車場あり

○ 問合せ先

・田んぼアート米づくり体験事業推進協議会
(事務局：行田市農政課)

☎ 048-556-1111 (内線386)

行田が誇る緑豊かな水田を舞台に、色彩の異なる複数の稲を使い文字や絵柄を描く事業です。約28,000㎡の面積は「最大の田んぼアート」としてギネス世界記録TMに認定されているほか、様々なコラボレーションデザインも注目を集めています。例年6月には、公募からなるボランティアと体験希望者による田植えを実施し、季節の移ろいとともに表情を変える田んぼアートを楽しみながら、10月に稲刈り体験を開催します。

また、稲刈り後には収穫した「彩のかがやき」を田植え・稲刈り参加者へプレゼントしています。「植えてよし・見てよし・刈ってよし・食べてよし」の田んぼアートで、水田やお米を身近に感じませんか。



「行田蓮」

観賞場所となる古代蓮の里は、約1,400年から3,000年前のものとされる行田蓮（古代蓮）をはじめとする42種類、約12万株の蓮が植えられており、6月中旬から8月中旬にかけて見頃を迎えます。その他、国の特別史跡にも指定された埼玉古墳群、「和装文化の足元を支え続ける足袋蔵のまち行田」として認定された市街地の足袋蔵巡りもおすすめです。参照URL <https://www.gyoda-kankoukyoukai.jp/>

ホタルかがり火まつり

よこぜまち
【埼玉県横瀬町】

夏

イベントタイプ：
ライトアップ、コンサート

一般参加：可



「ホタルかがり火まつりの棚田」

県内最大級の棚田で一夜限りの幻想的な空間を創造
～ホタルと楽器の協演～

寺坂棚田に携わる方々が、より棚田を楽しむイベントとして平成19年から実施している「ホタルかがり火まつり」。あぜ道に灯された約600個のかがり火が作り出すその美しい棚田の景観は格別です。当日は棚田内でコンサートも開催され、訪れた方の目も耳も楽しませています。運が良ければホタルにも出会えるかも…？

都会では味わうことができない一夜限りの幻想空間をご堪能ください。

- ・開催時期：7月上旬
- ・開催場所：寺坂棚田
- （住所：埼玉県秩父郡横瀬町横瀬1868）



「コンサート風景」

○ アクセス

（公共交通機関）

西武秩父線 横瀬駅下車 徒歩15分／秩父鉄道 御花畑駅下車 徒歩40分

（自動車）

秩父市市街地から車で約10分／寺坂棚田南側駐車場（20台程度駐車可能）

○ 問合せ先

・一般社団法人 横瀬町観光協会

☎ 0494-25-0450

○ 参考URL：http://www.yokoze.org/



「寺坂棚田と武甲山」

寺坂棚田の目の前にそびえ立つ武甲山は人気の登山スポット。道の駅果樹公園あしがくぼには地産野菜や特産品が揃い、夏の間は河原でのバーベキューも楽しめます。遊んだ後は秩父湯元 武甲温泉や丸山鉱泉旅館などの温泉でひと休み。毎年春には羊山公園で一面に咲く芝桜を楽しむ事もでき、多くの観光客で賑わいます。

イベントタイプ：
花木等鑑賞、コンサート

一般参加：可



「農村の風景と畦に咲く彼岸花」



「演奏会風景」

県内最大級の棚田で里山の風景を感じる
～黄金の稲穂と彼岸花～

およそ200万球の彼岸花が咲き誇るシーズンに開催されている「彼岸花まつり」では、横瀬町のシンボル武甲山と黄金に輝く稲穂、畦に咲く真っ赤な彼岸花など里山風景を贅沢に満喫でき、また、棚田内での演奏会も楽しめます。懐かしい風景が広がる里山で、のんびりと初秋のひとときをお過ごしください。

- ・開催時期：9月下旬
- ・開催場所：寺坂棚田
(住所：埼玉県秩父郡横瀬町横瀬1868)

○ アクセス

(公共交通機関) 西武秩父線 横瀬駅下車 徒歩15分／秩父鉄道 御花畑駅下車 徒歩40分

(自動車) 秩父市市街地から車で約10分／寺坂棚田南側駐車場(20台程度駐車可能)

○ 問合せ先

・一般社団法人 横瀬町観光協会

☎ 0494-25-0450

○ 参考URL： <http://www.yokoze.org/>



「彼岸花まつりの様子」

フルーツ王国でもある横瀬町の観光農園では、8月上旬～10月中旬までブドウ狩りが楽しめます。棚田の目の前にそびえ立つ武甲山をはじめ、日向山、丸山などでの登山やハイキング、キャンプなども人気のアクティビティです。道の駅果樹公園あしがくぼで地産野菜や特産品の購入、秩父湯元 武甲温泉、丸山鉱泉旅館などの温泉もおすすめです。毎年冬には「あしがくぼの氷柱」も開催され、多くの観光客で賑わいます。

イベントタイプ：ライトアップ

一般参加：可



「田んぼの水面に反射する竹あかり」

○ アクセス

（公共交通機関）西武秩父駅から西武観光バス「栗尾」行に乗車し「栗尾」下車徒歩約10分／西武秩父駅から西武観光バス「小鹿野車庫」行に乗車し「小鹿野町役場」で下車し、西武観光バス「坂本」行に乗り換え「飯田八幡下車」徒歩約5分

（自動車）

花園ICから有料道路を使用し約70分
会場付近の臨時駐車場（三田川小学校グラウンドを予定）へ駐車し徒歩数分

○ 問合せ先

・小鹿野町観光協会

☎ 0494-79-1100

切り出した竹に電動ドリルやジグソーを用いて様々なデザインの模様を開け、ろうそくやLEDライトを用いてあかりを灯す灯籠「竹あかり」を4月下旬または5月上旬に飯田八幡神社周辺の飯田地区の田んぼに飾りつけます。

このイベントは2019年から実施されており訪れるお客様を楽しませています。

竹あかりから浮かびあがる幻想的な光とともに水を張った田んぼの水面に光が反射し映し出され、地面に設置される竹あかりとはまた違った雰囲気味わえます。

・開催時期：4月下旬または5月上旬

・開催場所：小鹿野町飯田地区

（飯田八幡神社付近の田んぼ）

（住所：小鹿野町飯田2756（飯田八幡神社）付近）



「岩殿沢地区のハナモモ」

4月には光西寺で咲き誇るしだれ桜が、岩殿沢地区では紅白のハナモモが楽しめるほか、12月には秩父地方一年の締めくくりとなる鉄砲まつりが行われ、参道の両脇から銃火の中、2頭の御神馬が社殿に向かい一気に駆け上がる「お立ち神事」があります。

また、国の天然記念物に指定されている「犬木の不整合」では、約1,700万年前から約1,500万年前に秩父盆地内に存在した2つの海が会う場所となる地層を見ることができます。

イベントタイプ：花木等鑑賞

一般参加：可



「一面のコスモス畑」

○ アクセス

（公共交通機関）ＪＲ外房線／茂原駅東口前・新茂原駅前より茂原市民バス東部コースで「北塚」下車
または本納駅より小湊鐵道バス白子車庫行で「西野団地」下車

（自動車）圏央道茂原北ＩＣから白子方面へ約10分、
ＪＲ外房線本納駅から白子方面へ約5分、割烹てまり手前農道入る（案内看板あり）※無料駐車場あり

○ 問合せ先

・七渡農地水環境保全会

☎ 0475-20-1526

（茂原市役所 経済環境部 農政課）

多面的機能支払交付金の活動組織・七渡農地水環境保全会では区域内の休耕田を活用したコスモスの植栽活動を行っており、農地を活用した景観形成に取り組んでいます。コスモス畑では秋になると約10万本のコスモスが咲き誇り、訪れた方は自由に摘み取っていただくことができます。

毎年10月に開催している七渡コスモスフェスタでは、コスモス畑周辺の会場で芋掘りや落花生掘り等の体験、茂原太鼓やよさこいソーラン等のステージイベントを実施し、臨時駐車場が満車になるほど、大勢の来場者で賑わっています。

・開催時期：10月頃

・開催場所：茂原市七渡地区

（住所：茂原市七渡2769付近）



「龍鑑寺」

龍鑑寺（七渡2026）は大同2（807）年、空海の開基と伝えられ、初め真言宗の名刹であったが、土気城主酒井定隆が行った上総七里法華により日蓮宗に改宗。
七渡地区南側の本小轡地区周辺には、第二次世界大戦中に戦闘機を隠すために造られた掩体壕が10基残存しており、国内でも貴重な戦争遺跡となっている。
これらは茂原市の景観資源52か所に選ばれている。

「はむら花と水のまつり（後期）」 チューリップまつり【東京都羽村市】

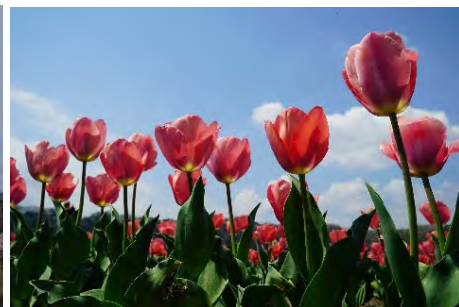
春

イベントタイプ：花木等鑑賞

一般参加：可



「一面のチューリップ畑」



「植付の様子」

- アクセス
(公共交通機関) JR羽村駅→徒歩20分
(自動車) 圏央道青梅ICから約6km15分
- 問合せ先
・はむら花と水のまつり実行委員会
☎ 042-555-9667 (羽村市観光協会)
- 参考URL: <http://hamura-kankou.org/>

玉川上水の羽村堰から多摩川沿いを上流に5分ほど歩くと、市内唯一の水田「根がらみ前水田」があり、地域の子ども、農家、チューリップオーナー、ボランティアの協力により、水稻裏作を利用して、約35万球ものチューリップ球根を植栽しています。

広大な水田には色とりどりのチューリップが咲き、関東で最大級を誇るチューリップ畑となります。例年、約8万人の方々にご来場いただき、一面に広がったチューリップの美しさをお楽しみいただいております。

- ・開催時期：4月上旬～中旬
- ・開催場所：羽村市羽中4丁目・
羽加美4丁目（根がらみ前水田）



「玉川上水沿いのさくら」

「はむら花と水のまつり」の前期（3月下旬～4月上旬）では、玉川上水沿い・羽村堰周辺を中心に約200本の桜が咲く中で、「さくらまつり」が開催されています。夜にはライトアップされた幻想的な夜桜を楽しむこともできます。

前期・後期を通じて、観光土産品の販売や模擬店の出店もあります。

その他、同時期に羽村市動物公園の無料開園や日野自動車株式会社羽村工場のさくらまつりも開催されます。※「はむら花と水のまつり2021」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、模擬店の出店やライトアップは行いません。

イベントタイプ：花木等鑑賞

一般参加：可



「田園風景とあじさいのコントラスト」

毎年6月に町北部の「あじさいの里」で開催します。田園地帯の水路沿いには、5000株もの色とりどりのあじさいが咲きそろいます。雄大な富士と箱根の山々を背景に、田植え直後の緑色に染まった田園風景と虹色に咲き誇るあじさいのコントラストが見事な眺めです。

「あじさいまつり」の期間中にはさまざまなイベントを開催し、県内外から20万人以上の観光客が訪れます。

○ アクセス

（公共交通機関）・小田急線開成駅より徒歩40分～50分、まつり期間中シャトルバス（有料）10分／小田急線新松田駅・JR松田駅より徒歩25分、又は箱根登山バス関本行き（7分～8分）吉田神社入口下車徒歩1分

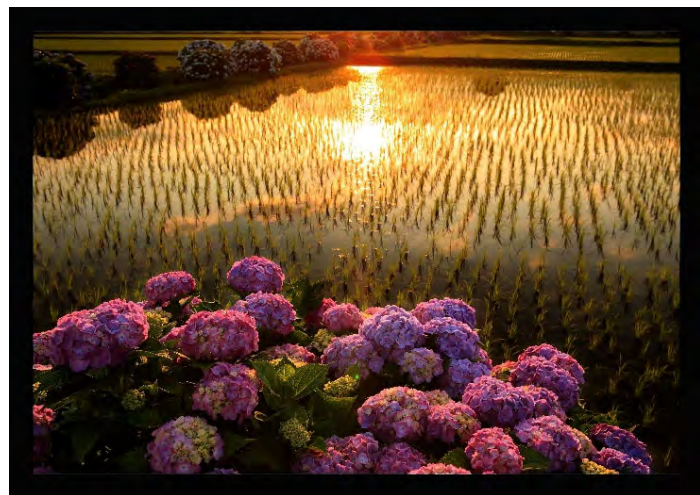
（自動車）東名高速道路、大井松田インターチェンジより南足柄方面出口から5分

○ 問合せ先

開成町都市経済部産業振興課

☎ 0465-84-0317

○ 参考URL：<https://kaisei-ajisai.com>



「夕日に映えるあじさい」



「開成水辺スポーツ公園」

- ・開催時期：6月上旬～6月中旬の9日間
- ・開催場所：開成町あじさいの里
岡野あじさいの里
あしがり郷瀬戸屋敷
（住所：開成町金井島1421番地）

開成水辺スポーツ公園

酒匂川のほとりにある総合スポーツ公園で、関東で最初のコースが設けられたパークゴルフをはじめ、サッカー、野球、ソフトボールなど多目的に利用でき、季節ごとの美しい草花も楽しめます。

イベントタイプ：田んぼアート

一般参加：可



2020年

「作品名：国中平野にトキと佐渡金山」



2019年

「作品名：朱鷺と暮らす郷×けものフレンズ」



2018年

「作品名：佐渡から世界へ」



2017年

「作品名：トキと暮らす郷 10th」



「田植えの様子」

朱鷺と暮らす郷田んぼアートは、佐渡の田んぼが人々の
 拠りどころとなる場作りの一環として、2017年から始まっ
 た取組です。アートデザインは、色がついた6色の苗を
 使ってトキや佐渡の風景、キャラクターなどをデザインし
 ます。2021年のデザインは一般公募しました。

見頃は7月からで、その後も趣きの変化を楽しめます。
 毎年1万人余りの来訪者が見学に訪れています。

○アクセス

- ・新潟交通佐渡「両津港佐渡汽船」2番のりば
からバスで15分「青木」下車
- ・両津港から車で25分

○問合せ先 佐渡市農業政策課里山振興係
 ☎ 0259-63-5117

○参考URL：<https://www.city.sado.niigata.jp/site/sato/>

- ・開催時期：5月～10月
見頃は、7月上旬～8月
中旬
- ・開催場所：佐渡市新穂地
区（住所：佐渡市新穂青木
1101番地）

周辺情報

- ・トキの森公園は、佐渡の中央部に広がる国中平野の新穂地区に位置し、「トキ資料展示館」、「トキふれあいプラザ」があります。「トキ資料展示館」には、保護増殖、野生復帰などの資料を多数展示。「トキふれあいプラザ」は、ケージ内で飼育されているトキを間近に観ることができる人気スポットです。
- ・野生トキ観察・展望施設「トキのテラス」は、自然界に暮らすトキを観察できる施設で、国中平野や大佐渡山地も一望できます。

イベントタイプ：ライトアップ

一般参加：可



「ライトアップされた風景：菅沼集落」



「ライトアップされた風景：相倉集落」

「五箇山ライトアップ」は、南砺市の世界遺産「五箇山の合掌造り集落」をライトで彩るイルミネーションイベントで、四季を通して毎年実施しています。「相倉（あいのか）合掌造り集落」と「菅沼（すがぬま）合掌造り集落」は、1995年に隣接している岐阜県の白川郷とともに「白川郷・五箇山の合掌造り集落」として世界遺産（文化遺産）に登録されている観光スポットです。冬の季節のライトアップ景観は、集落の歴史とともに、幻想的な日本の原風景をいっそう感じることができます。

○アクセス

東海北陸自動車道五箇山ICから車で約1分（菅沼集落）、約20分（相倉集落）

○問合せ先

南砺市観光協会 五箇山総合案内所

☎ 0763-66-2468

○参考URL: <https://www.gokayama-info.jp/>



「ライトアップされた風景：菅沼集落」

○開催時期：2月,8月,9月,11月（相倉集落）、2月～3月、5月下旬～6月上旬（菅沼集落）

○開催場所：南砺市相倉集落及び菅沼集落

※新型コロナウイルスの影響で中止になる場合があります。

・五箇山に伝わる悲恋物語「お小夜伝説」の「お小夜」を偲び、小原地区に「民謡の里」が公園整備されています。公園内では、せせらぎと水車の音とともに「お小夜節」などの五箇山民謡が流れています。

・五箇山地域では、古くから産業のひとつとして、「楮（こうぞ）」を原料にした和紙作りが行われてきました。昭和63年には「越中和紙」として国の伝統的工芸品に指定されました。葉書や栞（しおり）などを作る「五箇山和紙体験」は、誰もが夢中になる楽しさがあります。

あぜのきらめき【石川県輪島市】

わじまし

イベントタイプ：ライトアップ

一般参加：可



「ライトアップされた白米千枚田：ゴールド色のLED」



「幻想的な景観：ブルー色のLED」



「幻想的な景観：グリーン色のLED」

「あぜのきらめき」は、秋から翌年春にかけて、輪島市の国指定名勝「白米千枚田」をライトで彩るイルミネーションイベントで、2011年から毎年実施しています。白米千枚田は、世界農業遺産「石川県能登地域（能登の里山里海）」の代表的な棚田景観です。

夜間は、2万5千個の発光ダイオード（LED）がピンク、グリーン、ゴールド、ブルーに変化しながら、約1,000枚の美しい棚田を幻想的に照らし出します。太陽光パネルで充電され、日没を感知して自動でLEDが点灯し、約4時間後に消灯します（見ごろは19時～20時）。

○アクセス

旧輪島駅跡の「道の駅輪島（ふらっと訪夢）」より専用バスで約20分

○問合せ先

輪島市産業部観光課

☎ 0768-23-1146

○参考URL：<https://wajima-senmaida.jp/>



「白米千枚田」

・開催時期：10月～3月

・開催場所：白米千枚田

（所在：輪島市白米町99-5）

・平安時代から千年以上の歴史がある輪島朝市は、岐阜県の高山朝市、千葉県の勝浦朝市とともに、日本三大朝市の一つに数えられています。新鮮な海産物をはじめ干物や野菜、民芸品などを扱う200軒の露店が、朝市通りの両側に所狭しと並んでいます。

・天然ふぐの水揚げが日本一の輪島市では、市内の港で水揚げされたフグを「輪島ふぐ」として商標登録し、市内飲食店においてリーズナブルな料金で提供されています。

越前海岸水仙まつり

【福井県福井市、越前町及び南越前町】

冬

イベントタイプ：花木等鑑賞

一般参加：可



「越前海岸の水仙」



「越前水仙」



「水仙娘による越前水仙の無料配付」

越前海岸は、日本水仙の群生地として知られ、淡路島（兵庫県）、南房総（千葉県）と合わせて「日本水仙三大群生地」の一つに数えられ、その面積は約70ヘクタールで日本最大を誇ります。この越前海岸を舞台に開催される「越前海岸水仙まつり」は、開催45回を超える伝統あるイベントとなっています。期間中、越前海岸沿いを中心に物産品即売会や水仙娘による越前水仙無料配付などの各種イベントが開催されます。

○アクセス

車で北陸自動車道敦賀ICから国道305号経由で約60分

○問合せ先

越前海岸観光協会連合会 ☎ 0778-37-1234

○参考URL:<https://www.town-echizen.jp/>

- ・開催時期：12月中旬～1月中旬
- ・開催場所：越前海岸各イベント会場（越前町、福井市、南越前町）



「越前岬水仙ランド：水仙の館」

・「四季の大自然」をテーマとする越前岬水仙ランドの中心には、ガーデンクラブハウス「水仙の館」が建っています。周辺にはギリシャ神話のナルシスを意識した「ナルシスの丘」や豪快なパノラマを誇る「展望ゾーン」、水仙郷を見ながら散策できる「水仙ゾーン」など見所がいっぱいです。

イベントタイプ：
景観鑑賞、かかしアート

一般参加：可



「2019年度作品：ラグビーW杯」



「2019年度作品：竜電関小結昇進」



「2017年度作品：男子体操シライ/グエン」

- ・開催時期：
8月中旬～9月中旬（かかし祭り）
7月（かかし作り教室）
- ・開催場所：
山梨県韮崎市円野町下円井1193-3

韮崎市円野町に広がるのどかな田園地帯で行われる「かかし祭り」。

その年の世相を反映したユニークな「かかし」の作品が数多く出展され見に来た人を楽しませてくれます。お祭りに併せて「かかし作り教室」も開催され、一般の方も参加することができます。

○ アクセス

（公共交通機関）韮崎駅バスターミナルから韮崎市民バス円野線に乗車、穴山橋バス停下車から徒歩約5分（自動車）中央自動車道 韮崎 I Cから約25分

○ 問合せ先

・円野町かかし祭り実行委員会
☎ 0551-27-2105（円野公民館内）



「韮崎大村美術館」

< 韮崎大村美術館／白山温泉／上小路（蕎麦・おざら） >

大村智博士が蒐集した美術品を展示している美術館です。日本を代表する女流作家の作品を中心に優れた芸術を鑑賞することができます。また併設されている白山温泉・上小路では温泉と食事が堪能できます。

イベントタイプ：ライトアップ

一般参加：可



「水田をろうソクの灯りが照らし出す幻想的な光景」



「絵付けされたガラス瓶」

○ アクセス

（公共交通機関）甲斐市市民バス「鳥居坂上バス停」より徒歩約10分※運行日、時間等をご確認ください

（自動車）竜王駅から車で約15分。駐車場は甲斐敷島梅の里クラインガルテン、駐車場から棚田までは徒歩約10分

○ 問合せ先

甲斐市役所農林振興課

☎ 055-278-1707

NPO法人敷島棚田等農耕文化保存協会が中心となり毎年6月に亀沢地内の御領(ごりょう)棚田で開催され、例年約300の方が訪れており、近隣の小学生にろうソクを灯すガラス瓶に絵付けをしてもらったりと地域に根付いたイベントとして広がりを見せています。

あぜ道に並べられた約800本のろうソクに火が灯され、田植えを終えたばかりで水が張られた水面をろうソクの灯が照らし出す幻想的な光景は壮観です。

南アルプスの山々と眼下に広がる甲府盆地の夜景に囲まれた幻想的な景色をお楽しみ頂けますので、ぜひお越し下さい。

- ・開催時期：6月
- ・開催場所：亀沢地内の御領(ごりょう)棚田
(住所：甲斐市吉沢1144番地周辺)



<甲斐敷島梅の里クラインガルテン>

季節の地元野菜や加工品、ワイン、手芸品等の販売をしています。また富士山を眺めながらバーベキューもお楽しみいただけます。詳細はゆうのう敷島ホームページをご覧ください。(http://www.youknowsksm.com)

イベントタイプ：キャンプ

一般参加：可



「絶景の中でゆっくりとキャンプを楽しめます」

「段々に並ぶテントは舞台のようにどこからでもベストポジション」

・開催時期：

- ① 4月、11月 棚田CAMPイベント
- ② 通年 1日1組 棚田CAMP

・開催場所：上田市 稲倉の棚田

（住所：長野県上田市殿城2889-1）
（稲倉の里農村交流館）

○ アクセス（自動車）

上信越自動車道 東部湯の丸ICから
車で約16分（8km）駐車場あり

○ 問合せ先

・稲倉の棚田保全委員会

☎：0268-75-4808

FAX：0268-75-4807

○ 参考URL

<https://inaguranotanada.jimdofree.com/>

稲倉の棚田は、地域の方々の熱心な保全活動により、棚田が復活し徐々に共感者も増えてきましたが、まだまだ営農だけで持続可能な状況ではありません。棚田の魅力を未来につなげるためには、農業の生産性とは異なる面でのアクションが必要と考えました。それが「棚田CAMP」です。段々と連なる棚田の中でキャンプを堪能いただき、保全活動につなげます。

棚田の新たな可能性を生み出す試みは、様々なメディアにも取り上げられ、先進的なモデルとして話題となっています。



徒歩圏内には、令和3年4月1日に開園する「信州上田クラインガルテン眺望の郷 岩清水」があります。遠方には北アルプス、眼下には上田市街地を望むことができる宿泊施設付きの農園で、家庭菜園やガーデニングを楽しめます。

宿泊施設には、薪ストーブが設置されており、一年を通じて田舎暮らしが満喫できるとともに、農園の利用者は稲倉の棚田での各種農作業体験にも参加できます。

詳しくは、上田市ホームページをご覧ください。

(<https://www.city.ueda.nagano.jp/soshiki/nosanmarket/>)



「幻想的な雰囲気の中、打ち上げられる花火」



「田の神様灯火祭りの幻想的な光景」



「提灯をもち浴衣姿で棚田をめぐる提灯行列」



「ライトアップされた雪景色」

写真提供：NPO法人恵那市坂折棚田保存会

○ アクセス

- ・ JR中央線恵那駅から東濃鉄道バスで25分、野瀬バス停下車。徒歩約30分。（当日は恵那駅よりシャトルバス運行有）
- ・ 中央自動車道恵那ICから車で約20分（特設駐車場からシャトルバス運行有）

○ 問い合わせ先

NPO法人恵那市坂折棚田保存会

☎ 0573-23-2032

参考URL: <https://sakaori-tanada.com>

「坂折棚田」は、恵那市最北部笠置山の西北麓400～600mの標高に位置し、江戸時代初期から約400年の歴史を誇る石積み棚田です。

「田の神様 灯火祭り」行事は、田の神様に田植え終了の報告をして、豊作祈願と先祖への感謝を祈る坂折棚田のお祭りです。約350枚の棚田に夕方になると約1,000個のキャンドル（ろうそく）が灯され、日が暮れると、棚田の一角にまつられた「田の神」から手作りの提灯をもった浴衣姿の人達の提灯行列が出発し、幻想的な雰囲気の中、棚田をめぐる。

また、祭りを主催するNPO法人恵那市坂折棚田保存会は、新たな取り組みとして、農閑期の棚田に日没後LEDライトの点灯イルミネーション（令和2年度は12月～2月約3時間2,000基）も始めています。

・ 開催時期：毎年6月第1土曜日

（※令和3年は新型コロナ感染防止対策として開催されない場合があります。）

・ 開催場所：坂折棚田（住所：岐阜県恵那市中野方町）

「なかのほう不動の滝直売所」は、恵那市中野方町の生産者が運営する農産物直売所で、中央自動車道恵那ICから県道68号線を北西に車で約15分のところにあります。減農薬で作る旬の野菜や漬物などの特産品が販売されており、併設されている食事処では、地元の野菜、棚田米を使った食事・弁当を提供しています。すぐそばには、笠置山から流れてくる清らかで澄んだ水が上下2段に分かれて流れる「不動の滝」、ほとりに不動尊がまつられており、多くの参拝客が訪れます。

イベントタイプ：景観鑑賞

一般参加：可



「石積みの棚田と板倉の風景」（夏）



「石積みの棚田と板倉の風景」（秋） 「開花期のそば」



「空積みワークショップで石積み補修技術を継承」

写真提供：飛騨市ふるさと種蔵村

岐阜県の最北端、飛騨市宮川町の山あいにある種蔵地区の独特の風景は、約3.4ヘクタールにわたり広がる石積み棚田と棚田の中に建てられている板倉と呼ばれる伝統的建築の木造の倉庫20棟で形成されています。

この昔ながらの風景を次世代へ守り伝えるため、平成30年には景観資源の保全活動に支援をいただける方で構成する「飛騨市ふるさと種蔵村」を開村し、各種イベントを企画の上、参加者を募集しています。

例えば、「空積みワークショップ」は、歴史ある美しい種蔵を構成している石積み棚田の石積み補修を通して、自分でもできる空積み工法（自然石を積み上げて造る）技術を身に着ける体験型講座です。

春から秋はふらりと立ち寄っても棚田や板倉の風景を楽しむことができる良い季節ですが、体験を通じて一層美しい景観を楽しむことができます。

・開催時期（主な各種イベント）：春～秋

（※令和3年のイベント開催に当たっては、新型コロナウイルス感染防止対策のため、中止させていただく場合があります。）

・開催場所：種蔵棚田

（住所：岐阜県飛騨市宮川町種蔵）

○ アクセス

（公共交通機関）

- ・JR高山本線 坂上駅から車で約15分
- ・JR高山本線 飛騨古川駅から車で約40分（自動車）
- ・東海北陸自動車道 飛騨清見ICより古川方面から国道360号経由約60分

○ 問い合わせ先

飛騨市宮川振興事務所地域振興課
 ☎0577-63-2311

URL: <https://www.city.hida.gifu.jp/soshiki/46/tanekuramura.html>

「板倉の宿 種蔵」は、築100年以上の元養蚕業を行っていた3階建の古民家をリノベーションした二十四節季の里山の恵みを体験できる宿泊施設です。

川の音やカエルの声、満天の星に星のオルゴール、夜は静けさの中で大自然を満喫していただけます。お風呂は集落の薬草をたっぷり使った薬草風呂、お食事は宮川自慢の伝統品種の万波そばや山菜、きのこ、飛騨産の食材を使った雑穀料理をお出ししています。

イベントタイプ：ライトアップ

一般参加：可



「棚田に映える幻想的なライト」

昔、石部は「石火」と呼ばれ、火を灯して海上交通の目印とするなど火に縁のある地区でした。この旧地名にちなんで、田んぼの畦にろうそくを灯し、幻想的な棚田の風景を作り出します。

○ アクセス

（公共交通機関）伊豆急下田駅またはJR三島駅、伊豆箱根鉄道修善寺駅よりバスで松崎、松崎から乗り換え石部温泉で下車、棚田までは徒歩

（自動車）東名高速道路沼津I.Cもしくは新東名長泉沼津I.Cより伊豆縦貫自動車道、修善寺道路、国道136号を經由し松崎まで約1時間45分

○ 問合せ先

・石部棚田振興協議会

☎ 0558-42-3964

（松崎町役場企画観光課）

○ 参考URL

<http://www.ishibu-tanada.com/>

・開催時期：田植え後の5月下旬

・開催場所：石部の棚田

（住所：静岡県賀茂郡松崎町石部）



「畦に設置されたライト」

棚田近くにある「石部棚田展望台」からは、棚田、駿河湾、富士山、南アルプスを眺望できる絶景スポットとなっている。

イベントタイプ：
景観鑑賞、コンサート

一般参加：可



「コンサートの様子」

- ・開催時期：11月上旬
- ・開催場所：石部の棚田
(住所：静岡県賀茂郡松崎町石部)

○ アクセス

(公共交通機関) 伊豆急下田駅またはJR三島駅、伊豆箱根鉄道修善寺駅よりバスで松崎、松崎から乗り換え石部温泉で下車、棚田までは徒歩

(自動車) 東名高速道路沼津I.C.もしくは新東名長泉沼津I.C.より伊豆縦貫自動車道、修善寺道路、国道136号を經由し松崎まで約1時間45分

○ 問合せ先

・石部棚田振興協議会

☎ 0558-42-3964

(松崎町役場企画観光課)

○ 参考URL

<http://www.ishibu-tanada.com/>

収穫祭が終わった後の棚田にステージを設置し、地元の合唱グループやゲストアーティストを迎え、音楽祭を開催しています。また当日は、地元のパン屋やカフェ、石部の棚田で環境学習を行う常葉大学の学生たちが出店をオープンし、会場を盛り上げてくれます。じゃんけん大会などのイベントもあり、運が良ければ棚田の新米がもらえるかも？入場は無料で、毎年地元だけでなく県内外からもお客様が訪れます。

(新型コロナウイルス感染防止のため、実施内容が変更となる場合がございます。)



「地元のグループによる合唱」

棚田近くにある「石部棚田展望台」からは、棚田、駿河湾、富士山、南アルプスを眺望できる絶景スポットとなっている。

イベントタイプ：
花木等鑑賞、コンサート

一般参加：可



「静岡県太鼓連盟太鼓まつり」



「伊豆月ヶ瀬梅林お月見コンサート」

○ アクセス

（公共交通機関）三島駅より伊豆箱根鉄道駿豆線で修善寺駅へ、東海バス湯ヶ島方面行き乗車約20分、「月ヶ瀬温泉」バス停で下車後、徒歩約20分（バス停から送迎あり。）

（自動車）伊豆縦貫自動車道月ヶ瀬ICから国道414号線下田方面へ約5分（駐車場あり）

○ 問合せ先

・農事組合法人伊豆月ヶ瀬梅組合

☎ 0558-85-0480

○ 参考URL：https://www.tsukigase.net/

伊豆月ヶ瀬梅林には、6.2haの広大な敷地に約1,500本の白梅、紅梅、しだれ梅が植栽されています。梅の花が見頃を迎える2月下旬～3月上旬の3回の日曜日には静岡県太鼓連盟加盟の20チームが参加し「静岡県太鼓まつり」が開催されます。3日間で約1,500人が来場し、可憐な梅の花と雄大な天城連山の景色をバックに迫力ある太鼓の演奏が楽しめます。

また、9月中旬には「お月見コンサート」が開催され、約450人が訪れます。月明かりの下、地元の天城和太鼓や篠笛、尺八の音色に包まれて幻想的な時間を過ごすことができます。

- ・開催時期：2月下旬～3月上旬（太鼓まつり）
9月中旬（お月見コンサート）
- ・開催場所：伊豆月ヶ瀬梅林
（住所：伊豆市月ヶ瀬）



「伊豆月ヶ瀬梅林」

伊豆月ヶ瀬梅林では、花の見頃の2月中旬～3月上旬に梅まつりが開催され、6月初旬には梅狩りが楽しめます。梅園内の天城連山展望の丘では、真正面に雄大な天城連山が一望できます。梅びとの郷では、地域農産物や梅園で収穫した梅の加工品（梅シロップや梅ジャム、梅干し等）を販売しています。

富士山 白糸平成棚田祭り

ふじのみやし
【静岡県富士宮市】

冬

イベントタイプ：ライトアップ

一般参加：可



「夕暮れ時の富士山と竹あかりの共演」



「竹あかり」



「竹灯籠」

富士山頂の標高にちなんだ3,776本の竹灯籠と、地元の小中学生が作った竹あかりが棚田を灯すイベントです。「平成棚田」とは、県営ほ場整備事業により整備されたほ場を、後世まで伝承したいという地元の総意により命名した棚田です。そして、20年の年月をかけて整備した水田を守り、多くの人に知ってもらい、さらにファンになってもらいたいという思いを込めて、平成28年度からこのイベントを開催しています。夕暮れ時の富士山との共演が美しいと評判で、毎年多くの来場者が訪れる富士宮市を代表するイベントとなっています。（令和2年度は、コロナ感染拡大防止のためイベントは中止となります。）

- ・開催時期：2月23日（富士山の日）
- ・開催場所：富士宮市原（平成棚田）

（住所：富士宮市原）

○ アクセス

JR身延線・富士宮駅下車。富士急静岡バスで白糸の滝方面行き2番乗り場より30分。停留所は「白糸の滝」から「白糸保育園」の間。

（自動車）【東京・名古屋から】新東名高速・新富士ICまたは東名高速・富士IC→西富士道路を富士宮市→そのまま139号線を山梨方面→白糸の滝ICで降り白糸の滝へ（新富士ICから40分）

【中央道から】河口湖IC→139号線を富士宮市方面へ→白糸の滝へ（河口湖ICから40分）

○ 問合せ先

・白糸の里

○ 参考URL：<https://shiraitonosato.info/>

平成棚田の周辺には天下の名湯、世界遺産の構成資産にも登録されている「白糸の滝」があり、連日多くの観光客で賑わいます。また、地元の寄り合い処で経営している「富士山白糸庵」の手打ちそばは絶品です。ぜひお立ち寄りの際は、ご賞味ください。

イベントタイプ：ライトアップ

一般参加：可
(参加人数限定、事前予約制)



「棚田の水面に映る幻想的なあかり」



「ろうそくのあかり」



「棚田のあぜ道に設置されたろうそく」

NPO法人「せんがまち棚田倶楽部」の積極的な活動や美しい棚田の景観が評価され、これまで数々の賞を受賞してきた「せんがまちの棚田」。この美しい棚田を舞台に、あぜ道アート実行委員会の主催により、年に1度、約1,000本のろうそくのあかりを灯し、あぜ道と水面を幻想的に照らします。いつもと少し違った姿をみせる棚田を前に、参加者が共にあかりを楽しみ、里山の恵みを受け取り、考えるという毎年恒例の人気のあるイベントです。

なお、参加人数に制限があり、事前予約が必要となります。(平成31年は限定200名、令和2年は開催中止)

- ・開催時期：3月
- ・開催場所：せんがまちの棚田
(住所：菊川市倉沢)

○ アクセス

(公共交通機関) JR金谷駅又は菊川駅、富士山静岡空港からタクシーでそれぞれ約15分

(自動車) 東名牧之原相良IC又は菊川ICからそれぞれ約10分、新東名島田金谷ICから約15分、国道1号線バイパス島田市菊川IC(静岡方面)から約5分
※駐車場：台数に限りあり

○ 問合せ先

・NPO法人せんがまち棚田倶楽部

○ 参考URL

<https://www.tanada1504.net/>

周辺には、次のような様々な観光スポットがあります。是非お立ち寄りください。
赤レンガ倉庫、火剣山(火剣山キャンプ場)、ふじのくに茶の都ミュージアム、旧東海道石畳、諏訪原城址、富士山静岡空港

イベントタイプ：田んぼアート

一般参加：可



「田んぼアート」



「田植えの様子」

田んぼアート菊川実行委員会と菊川市観光協会の主催により、色の異なる古代米を使い、水田に巨大な絵を浮かび上がらせる田んぼアートを開催しています。

平成20年に始まった田んぼアートには、毎年地元の農業関係者や子供ら約150名が参加し、地元由来したテーマの迫力ある地上絵が描かれます。

5月に田植え、7月には地場製品の販売やアトラクションも楽しめる大鑑賞会とライトアップ鑑賞会、9月には収穫祭が行われ、地域の恒例行事となっています。

令和元年には全国田んぼアートサミットが開催され、全国の田んぼアート実施団体が集結しました。互いの情報交換に加え、全国に向け情報発信が行われました。



「ラグビーワールドカップ2019開催記念」

- アクセス
 （公共交通機関）JR菊川駅からタクシーで約15分
 （自動車）東名菊川ICから約10分
- 問合せ先
 ・菊川市観光協会、田んぼアート菊川実行委員会事務局
- ☎ 090-7910-7296
 （事務局長：大橋）
- 参考URL：https://kikugawakanko.com/

- ・開催時期：6～8月
- ・開催場所：稲荷部地区、田んぼアート会場
 （住所：菊川市下内田）

周辺には、次のような観光スポットがあります。是非お立ち寄りください。
 黒田家代官屋敷資料館、ブルーベリーの郷、丹野池公園、赤レンガ倉庫

イベントタイプ：田んぼアート 一般参加：可



測量完了（撮影：5月3日）



田植えから10日程（撮影：5月23日）



「令和元年度作品：名古屋おもてなし武将隊」（上段中央は織田信長）

見頃（撮影：7月7日）



「平成30年度作品：名古屋港の風景」

写真提供：名古屋市緑政土木局都市農業課

○ アクセス

- ・名古屋駅（名鉄バスセンター）からイオンモール名古屋茶屋行き「イオンモール名古屋茶屋」下車、徒歩5分
- ・伊勢湾岸自動車道 飛島IC から約12分

○ 問合せ先

名古屋市緑政土木局 都市農業課

☎052-972-4071

参考URL：<https://www.city.nagoya.jp/kurashi/category/15-2-7-7-0-0-0-0-0-0.html>

「田んぼアート南陽」は、愛知県名古屋市内の有数の米どころ港区南陽地区において、茶屋新田（ちゃやしんでん）田んぼアート実行委員会（構成員：愛知県、名古屋市、茶屋新田地域資源保全隊）が平成23年度から実施している体験水田の取組です。

南陽地区の田んぼアートは、葉の色が黒、白、赤、黄など色が異なる古代米等を使って広大な田んぼに絵を描くもので、応募した市民に田植えや稲刈りといった稲作作業を楽しく体験してもらいつつ、農業への関心を高め、都市近郊の貴重な水田の保全につなげる目的で行われています。

会場には高さ7mの観察台が設けられており、誰でも無料で観覧することができます。

・開催時期（見頃）：7月上旬～下旬

（※令和3年は新型コロナ対策のため中止となる可能性があります。）

・開催場所：田んぼアート会場

（住所：愛知県名古屋市港区西茶屋三丁目地内）

「農業文化園」は、名古屋市南西部の戸田川沿いに位置し、農業の大切さと花を愛する心を育む市民憩いの農業公園です。主な施設として、農具類の展示と世界の昆虫標本を展示した昆虫標本室のある農業科学館、4つの温室で構成されたフラワーセンター、野菜や花苗を育てている花と野菜のにじ色農場があり、農業・食べ物・生きもの・自然などに関する興味や知識を深めるための企画展、地元産野菜や米の販売施設もあります。隣接する広大な「戸田川緑地」内の公園施設と合わせ、一日楽しむことができます。

お田植え感謝の夕べ

～みんなで灯そう千枚田～【愛知県新城市】

夏

イベントタイプ：ライトアップ

一般参加：可



「ろうソクが灯される四谷の千枚田」



「天空に打ち上げられる花火」



「お田植え感謝の夕べの様子」

写真提供：小山舜二

○ アクセス

（公共交通機関）JR飯田線本長篠駅下車、豊鉄バス「四谷千枚田口」終点下車、徒歩15分
（自動車）新東名高速道路新城ICから約17km、約30分

○ 問い合わせ先

新城市鳳来総合支所地域課
☎ 0536-22-9934

参考URL:

<https://www.city.shinshiro.lg.jp/kanko/meisyo/>

四谷の千枚田は、鞍掛山麓に約400年前開墾された標高220~400mに連なる石積みの棚田で、現在も約420枚の水田が耕作されています。

「お田植え感謝の夕べ」は、平成18年、その前年に開催された全国棚田サミットを成功に導いた地元活動組織により、田植え後、先人が残し集落住民が保存してきた千枚田を眼前にその作業道や畦畔に600本のろうソクを灯しながら、田植えの労をねぎらい懇親を深める目的で始められました。

お田植え感謝の夕べは、平成28年から鞍掛山麓千枚田保存会に引き継がれ、毎年実施しています。平成19年以降は毎年1,500本のろうソクが灯され、天空には15発の花火が打ち上げられます。

現在も田植え後の行事として、地域の結束と交流の場になっています。

・ 開催時期：毎年6月第1土曜日

（※令和3年は、新型コロナウイルス感染防止対策のため、立入りを自粛していただく場合があります。）

・ 開催場所：四谷の千枚田（住所：愛知県新城市四谷）

「道の駅 もっくる新城（しんしろ）」は、歴史的にも有名な長篠・設楽原の戦いの地としても知られる新城市にあり、江戸時代には伊那街道と呼ばれ交通の要衝として栄えた国道151号と新東名高速道路新城ICの結節点にあります。

道路情報・観光案内所、近傍の湯谷温泉を利用した足湯なども併設されており、四谷の千枚田のほか、鳳来寺山、長篠城址など奥三河地域の豊かな自然や歴史観光のハブステーションです。フードコートでは、地元産ジビエを使用したラーメンも食べられます。

イベントタイプ：ライトアップ

一般参加：可



「石の芸術 深野だんだん田に竹行燈設置」



「4千本の竹行燈が棚田を浮かびあがらせます」

写真提供：いいな!いいなん!facebook

松阪市にある標高約820mの白猪山（しらいさん）南麓に位置する飯南町深野夏明地区の棚田「深野だんだん田」は、幾重にも積まれた自然石が織りなす風景が“城塞”を彷彿とさせ、「石の芸術」とも称される石積みの棚田です。

「深野棚田まつり」は、地元住民組織と深野棚田保存会を中心とした実行委員会が平成24年から毎年10月に開催しているお祭りです。

夕暮れになると約4,000本の竹行燈に火が灯り、やがて夕闇が迫ってくると、ローソクの炎が竹行燈の横穴からゆらゆらと風に揺れ、何とも言えない幻想的な風景を浮かび上がらせます。

・開催時期：毎年10月最終土曜日（雨天中止）
（※令和3年は、新型コロナ感染対策のため中止とする場合があります。）

・開催場所：飯南町深野地区夏明だんだん田周辺
（住所：三重県松阪市飯南町深野）

○ アクセス
（自動車）伊勢自動車道・松阪 I C から
国道166号経由車30分

○ 問い合わせ先
松阪市飯南地域振興局地域振興課
☎0598-32-2511

参考URL：<https://www.matsusaka-kanko.com/information/information/fukano-tanata/>

「道の駅 茶倉駅（ちゃくらえき）」は、国道166号線と清流「櫛田川」に挟まれた小高い丘の上にある小さな道の駅です。新鮮な野菜や特産品（お茶、しいたけ等）の販売、食事コーナーでは飯南特産の深蒸茶を練りこんだお茶うどん等を楽しむことができます。

道の駅近くには展望台や櫛田川に架かる真っ赤な吊り橋（茶倉橋）があり、眼下に広がる櫛田川や茶畑が織りなす自然のロケーションが人気スポットになっています。

地域一帯は、香肌峡（かはだきょう）県立自然公園に指定されており、他にも多くの景勝地があります。

丸山千枚田の虫おくり

【三重県熊野市】

夏

イベントタイプ：ライトアップ

一般参加：可



「キャンドルが灯された幻想的な情景」



「行列に参加する人々」



「棚田を照らすキャンドル」



「最後を飾る北山砲」

写真提供：熊野市地域振興課

日本最大級の規模を誇る棚田である丸山千枚田の「虫おくり」行事は、昭和28年まで丸山地区で行われていた稲作の害虫駆除と豊作を願う伝統行事で、平成16年に熊野古道が世界遺産に登録されたことを記念して復活しました。

現在の「虫おくり」行事は、毎年行事当日の夕方に1,340枚の棚田に1,340個のキャンドル（ろうそく）が灯され、日が暮れると千枚田の幻想的な情景の中、虫おくり行列に参加した人々がたいまつや鐘、太鼓などを持ってあぜ道を練り歩き、訪れる多くの観光客やカメラマンを魅了します。

○ アクセス

- ・ J R 熊野市駅から車で約40分
- ・ 熊野大泊ICから車で約45分

○ 問い合わせ先：熊野市地域振興課

☎ 0597-97-1113

参考URL:

<https://maruyamasenmaida.jp/>

- ・ 開催時期：毎年6月第1土曜日
(雨天時第2土曜日)

※令和3年は、6月12日に開催予定。

- ・ 開催場所：丸山千枚田
(住所：三重県熊野市紀和町丸山)

「道の駅 熊野・板屋九郎兵衛（くまの・いたやくろべえ）の里」は、世界遺産熊野古道の伊勢路、奈良時代から鉾山の町として栄えた熊野市紀和町にある道の駅です。丸山千枚田のほか、築城の名手藤堂高虎が築いた赤木城跡、自然が産んだ神秘の渓谷・瀨峡（どろきょう）など近傍の観光名所の拠点、休憩スポットになっています。

また、地元でとれた野菜や熊野市で発見された新種の柑橘「新姫」を使ったジュース等おみやげ品を販売、食事スペースでは、熊野地鶏を使ったメニューも食べられます。

イベントタイプ：田んぼアート

一般参加：可



「田んぼアート（イナズマロックフェスもPR）」



「田んぼアート」



「田んぼアートの田植え体験」

- ・開催時期：6月から10月
(6月：田植え、10月：収穫体験)
- ・開催場所：うしかい地区水田
(住所：甲賀市水口町牛飼)

○ アクセス

(公共交通機関)

信楽高原鐵道／JR草津線／近江鐵道 貴生川駅
より徒歩20分

(自動車)

国道307号線、県道4号線庚申口交差点近く。
駐車場あり(50台)

○ 問い合わせ先

・貴生川地域自治振興会

☎ 0748-70-2059

○ 参考URL：https://www.kibukawa.jp

うしかい田んぼアートは、信楽高原鐵道に乗って車窓から見ていただく全国的にも珍しい田んぼアートです。水口牛飼地先で描かれる田んぼアートは、鐵道沿線の紫香樂宮跡駅～貴生川駅間で見るができます。近年では滋賀県最大の音楽イベント「イナズマロックフェス」ともタイアップしています。車窓からは7月から見頃となり、収穫までアートを楽しむことができます。

また、田んぼでは、春の田植えと秋の収穫の際、一般の方を募集し農作業体験ができるイベントも行われています。

甲賀市は、信楽焼によるやきものの産地であるとともに、甲賀忍者の里としてもよく知られており、これらを体験できるスポットがたくさんあります。特に、連続テレビ小説「スカーレット」の舞台となったことから、ロケ地を巡る旅も好評で、信楽高原鐵道ではスカーレットのペイントが施された車両も走行しています。

夢コスモス園 かめおかし【京都府亀岡市】

イベントタイプ：花木等鑑賞

一般参加：可



「秋空のコスモス園」



「夢 コスモス」

- ・開催時期：10月1日～11月3日
- ・開催場所：亀岡運動公園体育館東側
(住所:亀岡市吉川町・曾我部町地内)

関西有数の規模を誇る京都亀岡の夢コスモス園。約4.2haの面積に約800万本のコスモスが風にそよぐ姿は圧巻。早咲きの品種もありますので、期間の初めにもお楽しみいただけます。よく目にする「センセーション」のほか、「イエローキャンパス」、「ハッピーリング」、「ダブルクリック」、「サイケ」など珍しい品種もあり、歩くほどに新しい発見があるでしょう。

園内では、丹波亀岡の味覚が一堂に集結する「丹波味わい市」や1日中楽しめるイベントがいっぱいです。

ドッグラン併設なので、ワンちゃんとも一緒にお楽しみいただけます！

○ アクセス

(公共交通機関) JR亀岡駅から京阪京都交通バス34、40、59、臨時系統で約10分。「運動公園前」バス停下車すぐ。

(自動車) 京都縦貫自動車道「亀岡IC」から国道372号線方面へ、亀岡運動公園体育館の手前。無料駐車場あり(約300台)。

○ 問い合わせ先

・夢コスモス園プロジェクト実行委員会
☎ 0771-55-9111 (期間外は、JR亀岡駅観光案内所に転送されます)

○ 参考URL：<http://yume-cosmos.com/>



「保津川下りとトロッコ電車」

亀岡市中心部へは、JR京都駅から電車で約20分の距離です。歴史と自然が調和するまち・亀岡では、三大観光として、創業400年の日本最古の川下り「保津川下り」、風光明媚な溪谷をゆく「嵯峨野トロッコ列車」、京の奥座敷「湯の花温泉」が広く知られています。近年では、晩秋から初春に見られる「雲海」が絶景となっています。

しもあかさか たなだ
下赤坂の棚田ライトアップ
ちはやあかさかむら
【大阪府千早赤阪村】

イベントタイプ：ライトアップ

一般参加：可



「夕映えの下赤坂の棚田、秋の夜にはライトアップを開催」

平成11年に「日本の棚田百選」に選ばれたことを契機に、都市住民との協働による棚田保全に取り組んできました。

平成21年からは棚田の魅力を都市住民にも伝えたいとの思いから「棚田のライトアップ」が始まり、約2500本のロウソクにより浮かびあがる棚田の幻想的な美しさが、見るものを魅了します。

大阪近郊の棚田は、都市住民の心を癒す「心のオアシス」としての役割を担っています。

○ アクセス

(公共交通機関)

近鉄長野線「富田林駅」より、金剛バスで「消防分署前」下車徒歩20分。

(自動車)

南阪奈道「羽曳野IC」から約20分
 (消防署隣の駐車場または千早赤阪村民運動場駐車場)

○ 問い合わせ先

・千早赤阪村役場観光・産業振興課

☎ 0721-26-7128



「あじさいと棚田」

・開催時期：11月

・開催場所：下赤坂の棚田

(住所：千早赤阪村大字森屋)

大阪府唯一の村、千早赤阪村は、府下最高峰を誇る「金剛山」を有する金剛生駒紀泉国定公園と南北朝の武将「楠木正成」ゆかりの神社や史跡が点在する豊かな自然と歴史と文化に抱かれた村です。

いなみ野ため池巡りロゲイニング

かこがわし いなみちょう
【兵庫県加古川市・稲美町】

イベントタイプ：フットパス

一般参加：可

(兵庫県内在住者に限る)



「開会式」



「ため池を巡って」

ため池百選にも選ばれた加古川市を代表する寺田池をスタート・ゴールとして、制限時間内に歩く、走る、自転車のいずれかにより、いかに多くのチェックポイントを効率よく回りゴールできるかを楽しむレクリエーションスポーツです。

特色のあるため池群を見て、身近な自然を実感してもらうとともに、ご当地グルメ（ため池カレー、かつメシ）、観光スポットに立ち寄るなどして、地域魅力の再発見の機会を提供しています。

2020年は、「才池リンピック2020」と称して、「盆の池かいぼり（魚とり）」や「阿弥陀地区ふれあいため池ウォーキング」など6のイベントを開催しました。



「ご当地グルメも堪能」

- アクセス
(公共交通機関)
JR東加古川駅から徒歩 12分
- 問い合わせ先
・いなみ野ため池ミュージアム運営協議会
- ☎ 079-421-9026
- 参考URL

<https://www.inamino-tameike-museum.com/>
<https://tamerog.com>

- ・開催時期：11月
- ・開催場所：加古川市及び稲美町内

兵庫県は全国一のため池を有しており、中でも東播磨地域は、日本有数のため池密度を誇ることから「ため池王国」とも呼ばれています。「いなみ野ため池ミュージアム」では、ため池群や水路網を地域の財産として、守り、活かし、次世代への継承を図るため、多様な主体と参画と協働により、ため池保全と魅力ある地域づくりを推進しています。

イベントタイプ：花木等鑑賞

一般参加：可



「ひまわり畑」

兵庫県佐用町では、町内全域にヒマワリ畑が点在しており、総面積は約10数万平方mで、関西有数の規模を誇ります。特に、南光地域では、時期をずらして合計数十万本のひまわりが開花し、毎年7月には南光スポーツ公園周辺で「佐用町南光ひまわり祭り」を開催しています。

祭り期間には、物産販売テント村やひまわり迷路、世界のひまわり展なども付設され、多くの客でにぎわっています。

・開催時期：7月中旬～8月上旬

・開催場所

南光スポーツ公園周辺

（住所：佐用町林崎839）

漆野公民館周辺（※駐車場狭小）

（住所：佐用町漆野48-2）

※時期によって開花場所が変わります

○ アクセス

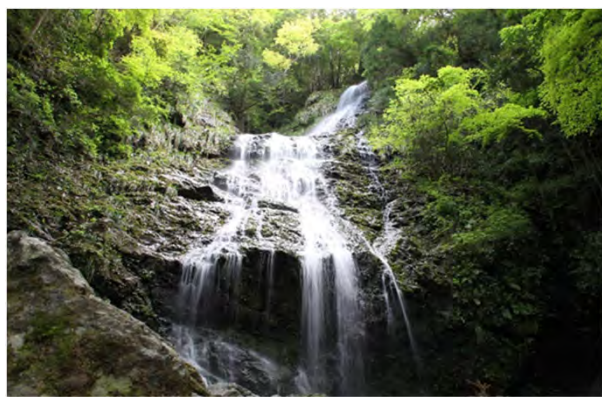
（公共交通機関）「南光スポーツ公園」JR姫新線「播磨徳久駅」から、徒歩約30分

（自動車）「南光スポーツ公園」中国自動車道「佐用IC」から約10分。国道179号線を姫路方面に向かい、「徳久トンネル」を抜け、太田井橋交差点より千種川に沿って北上。駐車場有（有料）

○ 問い合わせ先

・佐用町役場商工観光課

☎ 0790-82-2521



「飛龍の滝」

暑い中でひまわりを楽しんだあとは、NHK大河ドラマ「軍師官兵衛」のタイトルバックにもなった「飛龍の滝」でマイナスイオンを浴びるのがオススメ。本格的なフィンランド式サウナを備えたキャンプ場「南光自然観察村」では、日帰り入村で名水百選「千種川」での川遊びもできます。

イベントタイプ：景観鑑賞

一般参加：可



「田園風景と稲刈りの様子」



「田植えの様子」

多地区は奈良時代の条里制により10～20アールに区画整備された水田が残る風光明媚な田園地帯です。

歴史ある農村景観・資源を次世代に継承する目的に「美しい多地区の田園風景を楽しむ会」では、都市農村交流イベントを平成24年から始めています。7月初旬の手植えによる田植え、8月の生きもの観察会、10月末の手がまによる稲刈り、はさかけには、町内外から多くの方々が訪れ、美しい田園風景を楽しんでいます。イベントでは、多地区のお母さん方が食事を準備、じっくり煮込んだカレーライス、冷やした「やすまろうどん」が好評です。

美しい農村風景・風土が保全されている多地区に是非お越し下さい。

- ・開催時期：年3回（田植え、稲刈り、生きもの観察会）
- ・開催場所：多地区（住所：田原本町多）

- アクセス
（公共交通機関）近鉄「笠縫駅」から徒歩約20分
（自動車）京奈和自動車道「橿原北IC」から約5分

- 問い合わせ先
・美しい多地区の田園風景を楽しむ会（代表：大倉康至）

☎ 090-8484-3591
（梅壽愛隆(うめざきよしとか)）

- 参考URL
<https://www.facebook.com/o.syuraku/>



「多神社」

古事記を編纂した太安万侶（おおのやすまろ）を祀る日本で最も古い神社の一つ「多神社」では、正月に開催する正月飾り、しめ縄を燃やす火祭り「大とんど」、4月の春の大祭は神事後、奉納舞、餅まきがあり、大勢の参拝客で賑わいます。

イベントタイプ：景観鑑賞

一般参加：可



「体験を兼ねた田植えの様子（春）」



「緑が眩しい稲の様子（夏）」



「収穫時期の様子（秋）」



「降雪の様子（冬）」

日本の棚田百選に選ばれた「あらぎ島」は、有田川の蛇行によってつくられた巾着袋のような地形の上にひらかれた棚田で、全国的に見ても珍しい形をしています。大小54枚の棚田を6戸の農家で管理されており、有田川町のシンボルとも言える景観を有します。

また、この地は2013年に周囲の景観とともに「蘭島及び三田・清水の農村景観」として、国の重要文化的景観に選定され、四季折々に美しく変わる風景がみどころとなっています。

○ アクセス

（公共交通機関）JR藤並駅から、有田鉄道株式会社の路線バスで、あらぎ島展望所の最寄り「三田」バス停下車。

（自動車）阪和自動車道「有田IC」より、県道22号、国道480号経由で約60分。

○ 問い合わせ先：有田川町役場清水行政局産業振興室

☎ 0737-22-7105

○ 参考URL

<https://www.town.aridagawa.lg.jp/top/kanko/chiikibetsu/shimizu/4825.html>

・開催時期：通年

・開催場所：あらぎ島

（住所：有田川町清水）

国道480号線沿いにある「道の駅あらぎの里」では、ぶどう山椒や自家製こんにゃくなどの特産品を販売しています。清水行政局の近くにある「しみず温泉」では、まきづくりの湯舟から清水地域の景色を眺めながら天然温泉を堪能できます。また隣接している「あさぎり」ではお買い物や食事、宿泊ができる複合施設となっています。

イベントタイプ：フォトコンテスト

一般参加：可



「農業・農村フォトコンテスト2020特賞作品：星空米」



「農業・農村フォトコンテスト2020準特賞作品：春色」



「農業・農村フォトコンテスト2020特賞作品：向日葵の夜」

○ アクセス

（公共交通機関）鳥取、倉吉周辺には、鳥取空港からリムジンバス、または新大阪、姫路などから特急スーパーはくと／米子周辺には、米子空港からリムジンバス、または岡山から特急スーパーやくも

（自動車）中国自動車道の佐用JCT、院庄IC、落合JCTから、それぞれ鳥取方面、倉吉方面、米子方面へアクセス

○ 問い合わせ先

・水土里ネットとっとりフォトコンテスト係

☎ 0857-38-9500

○ 参考URL

<http://www.totirengonet.or.jp/photo/top.html>

農村には、四季の移り変わりとともに、農業の営みや守り継がれてきた様々な自然、そして受け継がれてきた歴史・文化がたくさんあります。

水土里ネットとっとりは、四季折々の風景や農村、里山、棚田などの景観、むらの祭りなどの地域イベントの農業、農業体験（田植え、稲刈り等）をしている子どもたちの姿、農村に点在する田んぼへ通じている川、用水、ため池の様子などの写真を募集しています。

・開催時期：毎年4月～10月上旬（応募締切）

・対象地域：鳥取県全域

イベントタイプ：
ライトアップ、フォトコンテスト

一般参加：可



「国の重要文化的景観にも選定されている追谷棚田」



「たたら^の灯・ライトアップの様子」



「現在も奥出雲の地で継承されるたたら製鉄の技術」

奥出雲町は、かつてこの地で盛んであった「たたら製鉄」の砂鉄採掘跡地を再生した棚田が広く分布し、日本遺産、日本農業遺産に認定されています。その中で、追谷集落は、国の重要文化的景観に選定された美しい棚田風景が楽しめる集落です。毎年、この場所で、約1万本もの灯りが灯される棚田ライトアップイベントが開催され、これに合わせ、フォトコンテスト・写真展、コンサートなども催されます。ライトアップされた棚田は、やさしい光に囲まれ、たたら製鉄と開墾の歴史と相まって幻想的な気分が楽しめるスポットとして、町内外から多数の人が訪れています。

集落内には棚田を一望できる展望台、そばやコーヒー等を提供するカフェ「たたら^の舎（いえ）」が開店しており、軽食・休憩に利用できます。

・開催時期：

5月～6月頃（ライトアップ）

10月～11月頃（ライトアップ、フォトコンテスト等）

・開催場所：

島根県仁多郡奥出雲町竹崎878追谷地区

○ アクセス

（公共交通機関）最寄り駅はJR木次線「出雲横田駅」。駅からタクシー移動で約13分

（自動車）松江市、出雲市及び米子市内から車で約60分～80分

○ 問い合わせ先

・（一社）奥出雲町観光協会

☎ 0854-54-2260

○ 参考URL：

<https://okuizumo.org/jp/>

日本三大美肌の湯のひとつ「斐乃上温泉」があり、「斐乃上荘」、「民宿たなべ」で宿泊できます。また、出雲そばの飲食店が多く、近くには「ト蔵庭園 椿庵」、「山県そば」もあります。また、たたら製鉄の歴史資料館「絲原家・絲原記念館」、「櫻井家・可部屋集成館」、「奥出雲たたらと刀剣館」や、農産物直売施設「よこただんだん市場」、「仁多特産市」、「舞茸直売所」のほか、道の駅「奥出雲おろちループ」、道の駅「酒蔵奥出雲交流館」があり、奥出雲町産の農産物、土産品を買うことができます。

イベントタイプ：ウォーキング

一般参加：可



「ガイド付きの棚田ウォーク」



「美しい棚田」



「餅まきの様子」

○ アクセス

（公共交通機関）最寄り駅はJR津山線の亀甲駅。
最寄り駅から大井和西棚田公園までは、バス又は
タクシーを利用して20分

（自動車）中国自動車道院庄ICから南西方向へ車
で約40分／岡山市方面からは国道53号を經由して
1時間20分

○ 問い合わせ先

・美咲町産業観光課

☎ 0868-66-1118

○ 参考URL

<https://www.town.misaki.okayama.jp/soshiki/sangyoukankou/8592.html>

毎年6月第1週の日曜日に、大井和西棚田公園を中心会場として「棚田きんちゃいまつり」（美咲町棚田保存地区連絡協議会主催）を開催しています。都市住民に地域を訪れてもらい、棚田景観の魅力を感じてもらうとともに、地元住民との交流を通じて棚田保全への理解や協力を深めることをねらいとして開始しました。

催しのメインは、ガイド付きの棚田ウォーク。田植体験も実施。メイン会場では、ミニコンサートや餅つき大会、棚田米や新鮮野菜などの特産品販売を行い、フィナーレは餅投げを行っています。

- ・開催時期：毎年6月第1週の日曜日
- ・開催場所：大井和西棚田公園
（住所：岡山県久米郡美咲町大井和西424）

大井和西棚田で育った食材を食す!!

大井和西の「棚田米」は、たまごかけごはん専門店『食堂かめっち』で提供中。定番の「黄福定食」を頼めば、500円でたまごかけご飯が食べ放題。

また棚田の『そば』を堪能するなら『紅そば亭』。地元産のそば粉を使い、挽き立て・打ち立てのこだわりそばを堪能できます。そば打ち体験も有ります。

イベントタイプ：
サイクリング、ウォーキング

一般参加：可



「川西郷の駅イベント広場から、ライド&ウォークスタート！」

広島県三次市川西でゴールデンウィークに開催される農村地帯を寄り道しながら自転車で、または歩いて巡る、スタンプラリー形式の田舎散策イベントです。30カ所余りある「堂さん」や「よりみち処」がスタンプポイントとなっており、獲得したスタンプ数に応じて地域ならではの景品が当たる抽選ができます。コースや時間配分などは参加者の自由。ファミリー、友達同士を問わず、皆さんに楽しんでいただけるイベントです。

・開催時期：ゴールデンウィーク

※前回は2019年4月28日（日）に開催

・開催場所：川西郷の駅いつわの里イベント広場
（住所：三次市三若町2396（国道375号沿い））



「スタンプたくさん集めたよ！」



「川沿いに広がるのどかな田園景観」



「堂さんの前でスタンプゲット！」

○ アクセス

（公共交通機関）【備北交通バス＜三和支所・上田小跡方面行き＞】三次駅前乗車～川西郷の駅下車：（祝・日はお休み）片道660円※便数が少ないのでご注意を（平日5便、土2便）

（自動車）中国自動車道・三次ICより約10キロ、山陽自動車道・西条IC（東広島市）より約40キロ

○ 問い合わせ先

・NPO法人ほしはら山のがっこう

☎ 0824-69-2888

参考URL:

<https://www.hoshihara.org/rideandwalk>

開催地域PRソング&動画はコチラ▶https://youtu.be/KkPjy_gRCdk

＜周辺観光地＞・平田観光農園（年中果物狩り）・みよし風土記の丘ミュージアム

・三次もののけミュージアム（日本妖怪博物館）・川西郷の駅（産直市・食堂）

・ほしはら山のがっこう（校舎宿泊・体験）・君田温泉森の泉 etc...

農村カフェやパン屋さんめぐりもたのしい！

イベントタイプ：フォトコンテスト

一般参加：可



「棚田フォトコンテスト作品：棚田風景」



「棚田フォトコンテスト作品：田植え」



「ほたと浴衣の夕べ」



中州北棚田は、500m前後の山々に囲まれた標高300～400mのすり鉢状の盆地に分布している棚田地帯。全てを一望することはできませんが、幾つかのポイントから眺めれば斜面を埋め尽くす棚田の広がりには壮大です。

2001年に「棚田清流の会」が発足し、「暮らしがいをみつけられる郷づくり」を目指して、棚田フォトコンテストのほか、農業体験交流会（田植え～収穫祭）や棚田オーナー制度など、都市住民との交流を行ってきました。最近では地域の若者グループ「89family」が、毎年初夏（6月下旬）に棚田・清流・ホテルを着物や浴衣で鑑賞してもらうイベント「ほたと浴衣の夕べ」を開催しています。

中須北では、フォトコンテストの期間中（毎年5月～9月）様々なイベントを企画し、皆さんのお越しをお待ちしています。

○ アクセス

（公共交通機関）JR徳山駅下車、須々万方面行き防長バスと市コミュニティバスふれあい中須号を乗り継いで約1時間、周南市中須支所より遠は前日までに要予約（1日に数便）

（自動車）山陽自動車道・熊毛ICから県道8号線を北上し、中須中学校を過ぎてから県道139号線に入ると間もなく教法寺があり、手前を右折すると約800mで棚田に到着。

○ 問い合わせ先

・棚田清流の会 ☎ 0834-89-0301
（周南市中須支所・市民センター）

○ 参考URL：

<http://gokan->

furusato.org/community/kakuchiku/nakasu/tanada/1.html

・開催時期：5月～12月（フォトコンテスト）

・開催場所：山口県周南市大字中須北332

〔たまちゃん〕地域内に農家レストラン食事処（月の第1土曜・日曜と第3土曜・日曜に営業、予約制）

〔里のはな〕地域内に特産品加工販売所（月の第1水曜と第3水曜に営業）

タクシーで周る世界農業遺産体験ツアー

【徳島県つるぎ町】

春 秋
夏 冬

イベントタイプ：景観鑑賞

一般参加：可



「赤松集落の景観」



「タクシーから見える風景：猿飼集落のツチアゲ作業」



「三木枋集落の景観」

世界農業遺産の認定を受けた斜度が30度を超える畑体験山里の農家、巨樹、清流などをめぐるタクシーツアー。日本の原風景ともいえる山里の集落でひと時をお楽しみください。

<モデルコース>

貞光駅または貞光タクシー（集合）---二層うだつの町並み（車窓から）---にし阿波の傾斜地農耕システム体験（猿飼・三木枋・剪宇）---昼食（つるぎの宿岩戸）---巨樹・景観--温泉（剣山ゆうま温泉）---道の駅貞光ゆうゆう館（ショッピング）---貞光駅（解散）

※ご予算やお時間に応じてコースを変更できます。詳しくは貞光タクシーHPをご覧ください（<http://unitytaxi.jp/>）。

○ アクセス

（公共交通機関）

- ・JR徳島本線 貞光駅下車3分（180m）（自動車）
- ・徳島自動車道 美馬ICから6分（3km）
- ・駐車場あり（貞光タクシーに駐車）

○ 問い合わせ先

・貞光タクシー（株）ユニティ

☎ 0883-62-3166／0120-316-600

○ 参考URL：<http://unitytaxi.jp/>

・開催時期：年中

・開催場所：徳島県つるぎ町

（猿飼・三木枋・剪宇）

（住所：徳島県美馬郡つるぎ町貞光野口2-8）

周辺情報

・道の駅「貞光ゆうゆう館」（つるぎ町）9:00～18:00

集合場所であるJR徳島本線貞光駅から600m（約10分）に道の駅貞光ゆうゆう館があり、傾斜地農法で作られた農産物や加工品の「にし阿波ブランド認証品」なども買うことができます。

イベントタイプ：フォトコンテスト

一般参加：可



「2019年度最優秀賞：収穫の喜び」



「2018年度最優秀賞：まつりの日」



「2017年度最優秀賞：農夫」



「2016年度最優秀賞：たそがれどき」

○ アクセス

（公共交通機関）

高松空港からリムジンバスでJR高松駅へ。高松駅から各方面へは、JR高德線、JR土讃線、JR予讃線でアクセス

（自動車）

山陽自動車道の三木JCTから神戸淡路鳴門道路を經由し鳴門JCTで高松自動車道沿いの各地へ。または倉敷JCTから瀬戸中央自動車道を經由して高松自動車道沿いの各地へ。

○ 問い合わせ先

香川県農政水産部農村整備課写真コンテスト係

☎ 087-832-3449

○ 参考URL：

https://www.pref.kagawa.lg.jp/tochikai/activity_intro/contest/photo_contest.html

香川県では、写真を通じて美しい自然や農村の素晴らしさを再発見し、その理解を深め、ふるさと保全の機会とするために、棚田やため池などからなる農業・農村の風景をテーマにした写真コンテストを実施しています。入賞作品はカレンダーにして県内の小学校や市町に無料配布し、また、入賞作品をパネル化し県内外のイベントで紹介することにより、農村の魅力をPRしています。さらに、第20回(令和2年度)から棚田賞を新設し、選ばれた作品は棚田カードの写真に活用します。

- ・応募時期：毎年4月1日から11月30日
- ・開催場所：香川県全域

イベントタイプ：景観鑑賞

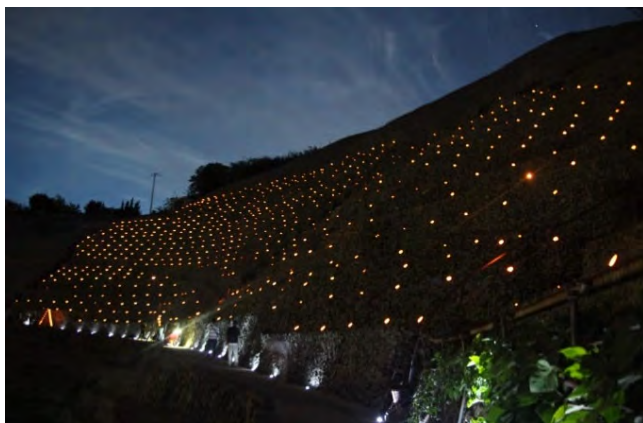
一般参加：可



「遊子水荷浦の段畑から望む夕暮れの宇和海」



「春の段畑散策（急峻な斜面に積み上げられた石垣）」



「段畑ライトアップ」

遊子水荷浦の段畑は、宇和海に面した三浦半島の急峻な斜面に石垣を積み上げて作られた段々畑です。その美しい景観は、「美しい日本のむら景観百選」に選定され、さらには四国で初めて「国の重要文化的景観」にも選ばれています。

そんな段畑の景観を楽しめるイベントが、4月の「ふる里だんだん祭り」と8月の「段畑ライトアップ」です。だんだん祭りでは、春の段畑散策や初掘じゃがいもの重量当てクイズ・即売会等の催しが行われます。段畑ライトアップは、段畑に並べられた千本の手作り竹灯籠が、遊子水荷浦の夏の夜を幻想的に照らし出す夕涼みイベントです。

是非一度足をお運びください。

・開催時期：4月、8月

・開催場所：遊子水荷浦の段畑

（住所：愛媛県宇和島市遊子2323-3）

○ アクセス

（公共交通機関）

・バス…宇和島駅より60分（880円/遊子・蔦渕線、水荷浦下車）/宇和島自動車0895-22-2200

・高速艇…宇和島港より約20分（1130円/遊子方面行、水ヶ浦下船）/盛運汽船0895-22-4500

（自動車）

・松山方面から、宇和島道路→宇和島南IC左折→国道56号寄松交差点左折（三浦半島方面）→県道37号線→県道346号線

○ 問い合わせ先

NPO法人段畑を守ろう会 ☎ 0895-62-0091

○ 参考URL：

<https://www.uwajima.org/spot/index8.html>

○特産品直売所「だんだん屋」において、遊子水荷浦の特産品を販売。

営業時間：9時30分～16時30分 定休日：月曜日・木曜日 電話：0895-62-0091

○だんだん屋のすぐ横にある「だんだん茶屋」では、段畑でとれたじゃがいもや宇和海でとれた新鮮な海の幸をお召し上がりいただけます。

営業時間：11時～15時（お食事は14時まで）営業日：土日・祝日・祭日

電話：0895-62-0091

されだにきてみん祭^{さい}

【愛媛県伊予市】

秋

イベントタイプ：田んぼアート

一般参加：可



「されだにの田んぼアート」



「住民力作の案山子がお出迎え。ほんとに人みたい…」



「されだに特産の野菜、加工品等の販売市」



「郷土芸能を披露するこどもたち」

○ アクセス

(公共交通機関)

最寄り駅はＪＲ予讃・内子線「伊予中山駅」。駅からタクシーで８分。

(自動車)

松山自動車道中山スマートICから県道225号経由で８分。

○ 問い合わせ先

中山地域事務所

☎ 089-967-1111

○ 参考URL：<https://matsuri-no-hi.com/matsuri/29100>

「されだにきてみん祭」は、地域の自治組織である「住民自治されだに」が中心となり、佐礼谷ふれあい広場もしくは佐礼谷小学校において毎年11月に開催している地域外との交流イベントです。イベントでは、田んぼアートのほか会場周辺の通りに住民力作の案山子が並べられ、秋が深まる佐礼谷の農村風景をにぎやかに彩り、訪れる住民を出迎えてくれます。

イベントでは、その他に野菜や加工品、工芸品の販売、地元住民による郷土芸能、佐礼谷の産物を使ったゆずこしょうやそば殻枕、しし鍋など、「佐礼谷グルメ」でほっこりしたおもてなしを堪能できます。

・開催時期：11月

・開催場所：伊予市中山町 佐礼谷地区

(住所：愛媛県伊予市中山町佐礼谷甲815-4他)

〔道の駅中山クラフトの里〕

佐礼谷地区の新鮮野菜を求めるなら産直野菜直売場へどうぞ。また、シャーベットハウスやパン工房、オンライン予約によるそば打ち体験や木工体験もあります。

※営業時間は、店舗によって異なります。

イベントタイプ：田んぼアート

一般参加：可



「田んぼアート」



「かかしアート」



「田植え体験の様子」



「棚田コンサート」

○ アクセス

(公共交通機関)

イベント開催時は本山町のバスを使い、本山さくら市駐車場から田んぼアート会場まで送迎。

○ 問い合わせ先

本山町特産品ブランド化推進協議会

☎ 0887-76-4333

○ 参考URL：https://town-

motoyama.jp/tenkunosato/kodawari.html

高知県本山町では、天空の棚田芸術祭と題し、田んぼアート、かかしアート、棚田コンサート、棚田散策ツアーなど消費者と生産者を結ぶイベントを開催しています。また、6月の蛍見学や早朝に発生する雲海もきれいです。シーズンを通じて、四季折々の美しい棚田を一目見ようと訪れる方が後を絶ちません。是非、本山町へおいでください。

・開催時期：5月～10月

・開催場所：本山町内の大石・吉延棚田など

〔本山さくら市〕

農産物直売所 本山さくら市では、地元の新鮮野菜や土佐あかうしなどを販売しています。また、同さくら市内に営業中のおむすび処「こめのみみ」では、ブランド米「土佐天空の郷」を使ったおむすびも人気です。

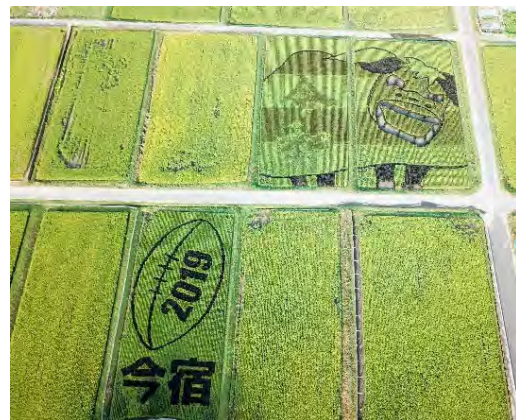
営業時間：7時30分～17時30分

イベントタイプ：田んぼアート

一般参加：可



「2018年度の作品」



「2019年度の作品」

○ アクセス

(公共交通機関) JR筑肥線今宿駅から2.4km

(自動車) 今宿ICより車で 南下 今宿上ノ原へ約2km
所要時間15分

○ 問合せ先

・JA福岡市今宿支店

☎ 092-806-0311

○ 参考URL

<https://www.ja-fukuoka.or.jp/events/>

「今宿アートフェスタ」はJA福岡市今宿支店と、組合員・地域団体などで構成する「今宿田んぼアート実行委員会」が主催で行っています。約5,000平方メートルの田んぼのキャンバスに色が異なる3種類の稲（もち米、赤米、黒米）で描き出した巨大な田んぼアートです。6月にJA福岡市今宿青年部の指導のもと、高校や大学の生徒の皆さん、地域住民の皆さんにもご協力いただき、ひとつずつ丁寧に手植えたものです。

当日は、メインの田んぼアートに加え、会場では、地元農産物の販売や伝統芸能披露、地域住民のサークル活動発表、来場者参加型ゲームなどのステージイベントも盛り沢山で、多くの来場者が訪れ賑わいを見せます。



「伝統芸能の獅子舞」

・開催時期：9月中旬

・開催場所：福岡県警射撃場グラウンド（住所：福岡市西区今宿上ノ原4-1）

唐津街道沿いに約3キロメートルにわたって広がるクロマツ林「生の松原」があります。長垂海岸から小戸海岸にかけての約2.5キロメートルの区間は、その昔、元の国が侵攻してくるのを防いだ元寇防塁（げんこうぼうるい）の跡が残され、太古の歴史情緒をただよわせています。

イベントタイプ：ライトアップ

一般参加：可



「水面に映えるトーチ」

- ・開催時期：6月第2土曜日
- ・開催場所：東峰村竹地区の棚田
(住所：朝倉郡東峰村大字宝珠山)

- アクセス
(公共交通機関) JR日田彦山線筑前岩屋駅から徒歩で約15分
(自動車) 大分自動車道杷木ICから車で30分
県道52号沿いJR筑前岩屋駅から車で2分
- 問い合わせ先
・東峰村役場
- ☎ 0946-72-2313



「岩屋神社奇岩」



「竹棚田」

東峰村宝珠山地区の竹棚田は、標高130 m～400 mにわたって形成されている農地11haの中に約400枚の棚田と24戸の集落が存在する中山間地域にあります。日本棚田百選に選出されており、先人たちの知恵の結晶とも言える石積みが大きな特徴となっています。

「棚田の火祭り」は竹地区棚田保全委員会主催で、田植えを終えた棚田に約1,200本の手作りトーチを灯します。棚田の水面に幻想的な灯りが映しだされます。会場の展望台周辺には竹トーチ約30本も点灯されます。

また、和太鼓やオカリナコンサートなどのステージイベント、地元の農産物を使った出店、棚田米や農産物が当たる抽選会もあります。11月には約300個のLEDライトで石積みをライトアップする「秋あかり」が開催されます。

近くには、英彦山山伏の峰入り修行が行われた国重要文化財の岩屋神社があります。神社には村の地名にもなった日本最古の可能性のある隕石と言われている岩屋神社のご神体の「宝珠石」が祀られています。また境内では、彼岸の中日には福岡県天然記念物「岩屋の玄海ツツジ」の美しい花が咲きます。

さなえ たなだ わらびの
「早苗と棚田」ウォークin蕨野
 からつし
【佐賀県唐津市】

夏

イベントタイプ：ウォーキング

一般参加：可



「ウォーキングの様子」



「蕨野の棚田」



「城壁を連想させる石積み」

○ アクセス

（公共交通機関）JR唐津線相知駅下車、昭和バス相知駅前バス停から八幡岳登山口〔棚田交流広場〕行き路線バス（相知町花タウンバス）に乗車し、終点の棚田交流広場で降車する。（日曜、祝日は運休）

（自動車）国道203号を相知駅まで行き八幡岳方面へ約7.5km（15分）

○ 問い合わせ先

・棚田と菜の花実行委員会

（唐津市相知市民センター産業・教育課）

☎ 0955-53-7125

○ 参考URL

<https://www.asobo-saga.jp/feature/archives/000249>

・開催時期：6月

・開催場所：棚田交流広場

（住所：唐津市相知町平山上946番地1）

蕨野の棚田は、棚田で初めて「国の重要文化的景観」に選ばれた棚田であり、日本の棚田百選にも選定されています。

このイベントでは、田植えが済んだばかりの約700枚の棚田7kmのコースを巡ります。中でも8.5mの日本一の高さを誇る石積みをはじめとした、石積みの連なる風景は城壁を連想させます。棚田の上にある大平展望所からは、ハート型の棚田を臨むことができます。毎年、県内県外から子どもからご年配の方まで300人近い参加者があります。ゴール地点には冷えた甘いスイカなどが用意しており、棚田米のおにぎり弁当、お土産の棚田米、お楽しみ抽せん会など、地元の方々のすてきなおもてなしがあります。10月にはふるさとの灯りコンサートが開催されます。

車で15分位の所には、由緒ある名所が複数あります。「鵜殿石仏群」は、16世紀の室町時代より、岩壁に60体あまりの磨崖物が彫られた荘厳な九州有数の史跡。「見帰りの滝」は日本の滝百選に選ばれ、九州一の落差からの飛瀑はマイナスイオンをたっぷり味わえる滝。「町切水車」は、町切地区に江戸時代から伝わっている水車で今も田んぼへ水をくみ上げています。

イベントタイプ：ライトアップ

一般参加：可



「キャンドルナイトの様子」



「キャンドルに照らされる境内」



「竹灯籠」

- アクセス
(公共交通機関) 肥前白石駅から車で10分
(自動車) 国道207号線から武雄北方方面に3km
- 問い合わせ先
・白石町役場商工観光課
- ☎ 0952-84-7123
- 参考URL： <https://www.town.shiroishi.lg.jp/>

縫ノ池の湧水は、地下水の過剰なくみ上げが原因で一度は干上がりましたが、2001年、40年ぶりに復活しました。今では清水を汲みに多数の人が訪れ、湧水スポットとなっています。

このキャンドルナイトは、地元の縫ノ池湧水会が、これからも縫ノ池の自然と景観が保たれるようにと願って始めたイベントで、地域の子もたちが作った1,500個のキャンドルや竹灯籠を池の周りや境内に並べ、水面に映る美しい灯りを見ながら水環境の大切さをみんなで考えます。池の水面にキャンドルの灯りがほんのりと揺れ、とても穏やかで優しい雰囲気夏の祭りです。

- ・開催時期：7月
- ・開催場所：縫ノ池
(住所：杵島郡白石町湯崎2411)



「道の駅しろいし」

道の駅しろいしには、白石町の美味しい特産物や加工品が置いてあり、旬野菜の他、精肉、海産物、スイーツ等をお買い求めいただけます。また、2階レストランでは、白石で獲れた美味しいお米や新鮮な野菜を使った料理が楽しめます。

2021年中には有明海沿岸道路福富ICも開通予定で、周辺地域からのアクセスもすくなくりますので、是非お立ち寄りください。

【長崎県長崎市】

イベントタイプ：ライトアップ

一般参加：可



「2020年のお祭りの様子」



「点火の様子」

大中尾棚田は、江戸中期の大村藩により開拓された面積約8ha、約450枚の棚田が連なり、日本棚田百選に選ばれています。地元農家らでつくる大中尾棚田保全組合が収穫祭を兼ね2008年から火祭りを開催しています。

火祭りでは、棚田に並べられた約6,000の竹灯籠に参加者が順に火をとると、夕暮れの田んぼに揺れる炎がキラキラ光りとても幻想的です。

また、餅つき体験、棚田米重量当て、イノシシ肉の焼き肉体験、お楽しみ抽選会、餅まき、特産品の販売などたくさんの催しがあります。

○ アクセス

（公共交通機関）肥JR長崎駅前バス停から長崎バス「板の浦」行きに乗り、神の浦橋バス停まで約80分、神の浦橋バス停から車で10分

（自動車）長崎駅から約70分

○ 問合せ先

・大中尾棚田保全組合

☎ 0959-24-0235

○ 参考URL

<https://www.at-nagasaki.jp/event/64908/>

・開催時期：10月下旬

・開催場所：大中尾棚田

（住所：長崎市神浦下大中尾町720付近）

フランス人宣教師で産業振興や移住開拓などに奉仕したド・ロ神父に関する大野教会や出津教会などの史跡があります。また、そとめ神浦川河川公園には川の水を利用した河川プールや芝生広場、遊歩道、遊具のほか、水生生物や動植物が生息できるように自然の木や石などを護岸に使用し、護岸自体も川に親しめるよう整備されています。

イベントタイプ：ライトアップ

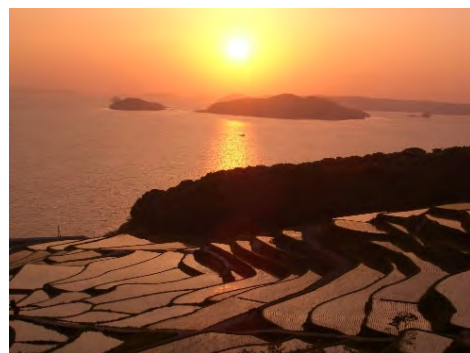
一般参加：可



「光の帯に彩られる幻想的な光景」



「ライトアップの様子」



「夕日に照らされる土谷棚田」

○ アクセス

（公共交通機関）JR有田駅下車、MR（松浦鉄道）乗り換え伊万里駅下車、西肥バス福島支所前行き約40分

（自動車）福岡方面から西九州自動車道南波多谷口ICを下りて右折約25分、長崎方面から伊万里国道204号線を北に県道103号線に入り40分（火祭り当日は車での来場不可、総合運動公園からのシャトルバスを利用）

○ 問合せ先

・松浦市役所福島支所地域振興課

☎ 0955-47-3111

○ 参考URL：

<https://matsuura-guide.com/16144/>

・開催時期：9月

・開催場所：土谷棚田

（住所：松浦市福島町土谷免）

玄海灘に沈む夕日が美しい福島町の土谷棚田（日本棚田百選）には、4月から5月の田植えの前後を中心に、多くの写真愛好家が訪れます。

土谷棚田の火祭りでは、棚田の畦道に設置された約3,000本のペットボトルで作った灯籠に火が灯されると、棚田が光の帯に彩られ、幻想的な光景が浮かび上がります。また、火祭りでは俵投げ大会やステージでの民謡、和太鼓の演奏があります。

翌日から5～6日間は、ろうそくからLED 6,000個に取り替えられ、日没から30分ごとにオレンジと青のライトが交互に棚田を照らします。

福島町には、約7haもの広大な自然の中に5万本のやぶ椿の群生林があります。半島一帯は玄海国定公園に指定されており、椿群生林の中を散歩道路が約1km続きます。

また、大山公園には約800本のソメイヨシノ、ヤマザクラなどが植えられ、桜の名所としても有名です。大山公園からは、多数の無人島からなるイロハ島の絶景が望め、特に満開の桜の奥にイロハ島を望む景色は格別です。

イベントタイプ：ライトアップ

一般参加：可



「たいまつでライトアップされた棚田」



「棚田の全景」



「たいまつ設置の様子」

○ アクセス

（公共交通機関）肥薩おれんじ鉄道水俣駅からみなくるバスで愛林館まで50分、そこから徒歩15分～45分、九州新幹線新水俣駅からタクシー30分

（自動車）国道3号線から国道268号線に入り鹿児島大口市方面へ約6km向かい、県道15号線（人吉～水俣線）を山あい7km上がる。南九州西回り自動車道水俣ICより20分

○ 問い合わせ先

・水俣市久木野ふるさとセンター 愛林館

☎ 0966-69-0485

○ 参考URL：

<http://www.airinkan.org/19akari.html>

・開催時期：5月

・開催場所：水俣市久木野寒川地区
（住所：水俣市久木野1071）

日本棚田百選に選出されている寒川地区では、棚田を切り開いた先人に感謝し、美しい景観を守っていこうと、ふるさとセンター愛林館と寒川地区住民が「棚田のあかり」という催しを2005年から毎年開催しています。

約500枚の、田植え直前の棚田のあぜ道に2,000本のたいまつを灯し、炎が水面に映る光景はとても幻想的です。燃料はバイオディーゼル、たいまつは竹で、燃料を吸い上げる芯は稲わらを利用し、イベント後は炭で焼いて棚田にまいて土壌改良に利用します。また当日はライブや久木野伝統芸能クラブの踊りもあります。

大関山麓にある寒川水源は、熊本県平成の名水のひとつで年間を通して14℃の水が1日3000t、岩の間から勢いよく流れ出ています。

寒川地区で運営する寒川水源亭では、4月の大型連休～9月初めまで、寒川水源の水を使ったソーメン流しやヤマメ料理が味わえます。

山菜と彼岸花ウォークと秋の味覚祭

【熊本県上天草市】

イベントタイプ：
ウォーキング、花木等鑑賞

一般参加：可



「美しい景観の中でウォーキング」



「彼岸花が咲き誇る農道」



「手作りの郷土料理」

○ アクセス

（公共交通機関）JR三角駅から九州産交バス
松島行きで15分、熊本交通センターから九州
産交バス本渡行き快速バスで約1時間20分

（自動車）九州自動車道松橋ICから国道266
号を天草方面へ約1時間

○ 問合せ先

・天草四郎観光協会

☎ 0964-56-5602

○ 参考URL：

<https://www.city.kamiamakusa.kumamoto.jp/q/aview/489/10282.html>

このイベントは、松島町教良木の山浦地区の住民の皆さんが、企画立案からイベントの運営まで、地域一丸となって自主的に活動されており、ウォーキングコースは、山々や農地等が織りなす美しい景観の中、彼岸花が両脇に咲き誇る農道を、かかしに導かれながら歩くコースで、草刈りや植栽等、美しく整備されており、地域の皆さんの真心を感じることができます。

昼食は、手作りの郷土料理がふるまわれ、モクズガニが名物です。ふるまわれたお米や野菜、お惣菜等は、販売もされており、多くの方が買い求められます。

美しい景観と澄んだ空気の中、のんびりした時間を過ごし、心身ともにリフレッシュすることができます。

・開催時期：9月

・開催場所：松島町教良木山浦地区

（住所：上天草市松島町教良木3655）

千巖山は、奇岩が織りなす風景からその名がつけました。標高162mの山頂からは眼下に天草五橋が一望でき、宇土半島、島原半島、天草下島、八代海など360度のパノラマが楽しめます。

イベントタイプ：ライトアップ

一般参加：可



「水田のあぜ道に設置されたLEDライトがきらめく美しい景観」

田染荘小崎地区は、中世八幡総本宮宇佐神宮の根本荘園として栄え、現在では国の重要文化的景観、世界農業遺産に選定されています。

「千年のきらめき」では、水田のあぜ道に設置された約1万個のLEDライトによって、千年の間守り続けられた水田の形状が幻想的に現れ、日中の長閑な田染荘とはまた違う景色が見られます。初日にはオープニングセレモニーや、地域農産物を使った飲食店が並ぶ「荘園きらめきマルシェ」が開催されます。

また、6月には「ホタルの夕べ」、10月から11月にかけては「案山子コンクール」が開催されます。

○ アクセス

（公共交通機関）大分空港から快速リムジンバスで豊後高田・宇佐・中津行き（ノースライナー）田染中村で下車（約35分）JR宇佐駅より車で約30分

（自動車）福岡市内から大分道の場合、大分農業文化公園I.Cを下り約30分、宇佐市内より国道10号経由約40分、豊後高田市街地より県道34号線、農免道路経由約15分(看板あり)

○ 問合せ先

・田染荘千年のきらめき実行委員会・豊後高田市農業ブランド推進課

☎ 0978-22-3100

○ 参考URL：

https://www.city.bungotakada.oita.jp/page/page_04118.html

・開催時期：11月上旬～2月中旬

（日没後約3時間）

・開催場所：ほたるの館 周辺

（住所：豊後高田市田染荘小崎2596）

近くには、日本三大阿弥陀堂のひとつで国宝の九州最古の木造建築物を有する「富貴寺」や、国の重要文化財9体を有する幻の寺院「真木大堂」、パワースポットと評判の国重要文化財「熊野磨崖仏」もあり、六郷満山文化が栄え神仏習合で有名な国東半島の歴史を体感できます。

両合棚田フォトコンテスト

【大分県宇佐市】

春

秋

夏

イベントタイプ：フォトコンテスト

一般参加：可



「2020年カメラ部門グランプリ作品」



「2016年グランプリ作品」



「2020年スマホ部門佳作作品」



「2020年スマホ部門グランプリ作品」

日本棚田百選にも選定された両合棚田は、およそ4haの耕地が約120枚の棚田で構成され、昔ながらの掛け干しによる稲作を続けており、地域一帯で景観を守っています。

「両合棚田」の景観や地域の営みの素晴らしさを多くの方に再発見してしてもらうため、フォトコンテストが実施されています。カメラ部門、スマホ部門がありInstagramやフェイスブックからの応募も可能です。

入賞者は11月の収穫祭で表彰され、棚田米の景品があり、表彰式出席者には副賞として干し椎茸、地元料理のふるまいの特典もあります。

- ・開催時期：5月～10月（応募期間）
11月（表彰式・作品展示）
- ・開催場所：両合地区
（住所：宇佐市院内町小平・滝貞）

○ アクセス

（公共交通機関）JR柳ヶ浦駅から車で約45分、JR宇佐駅から車で約1時間

（自動車）東九州自動車道安心院ICから約25分・宇佐ICから約35分、大分自動車道玖珠ICから国道387号線経由で約40分

○ 問い合わせ先

・宇佐市役所観光・ブランド課ブランド推進係

☎ 0978-27-8156

○ 参考URL：

<https://www.city.usa.oita.jp/tourist/touristspot/touristspot2/touristspot3/10153.html>

宇佐市院内町の国道387号線沿いに秋葉様と呼ばれる円錐形の山があり、その景観が南米ペルーのマチュピチュに似ていることから「宇佐のマチュピチュ」として注目され、展望所には多くの観光客が訪れています。また院内町は「石橋のまち」といわれ、「石橋の貴婦人」と呼ばれる鳥居橋など75基もの石橋が現存しています。

イベントタイプ：
 ライトアップ、郷土芸能披露

一般参加：可



「トーチでライトアップされた棚田」



「郷土芸能披露の様子」



「坂本棚田」

○ アクセス

（公共交通機関）JR 飫肥駅から車で30分
 （自動車）日南市中心部から国道222号を
 西進、JR日南線飫肥駅前から約17km、宮
 崎自動車道田野ICから約1時間

○ 問合せ先

・日南市役所酒谷支所

☎ 0987-25-1810

○ 参考URL：

<https://www.kankou-nichinan.jp/tourisms/242>

日本棚田百選である坂元棚田は、日南市の
 最高峰である小松山の麓に位置し、高さ2m
 以上の石積みで区画された長方形の水田が、
 27段にわたって幾何学的に整然と造られてい
 ます。

4月の上旬には「坂元棚田まつり」が道の
 駅を会場に行われ、神楽、郷土芸能披露、農
 産物の販売があり、日が暮れると地域住民手
 作りの約1,500個のトーチが畦道等に並び、幻
 想的な景観が映し出されます。

また、夏にはアジサイ、秋には彼岸花など、
 年間を通して四季折々の風情が見られ、県内
 外からたくさんの観光客が訪れます。

・開催時期：3月

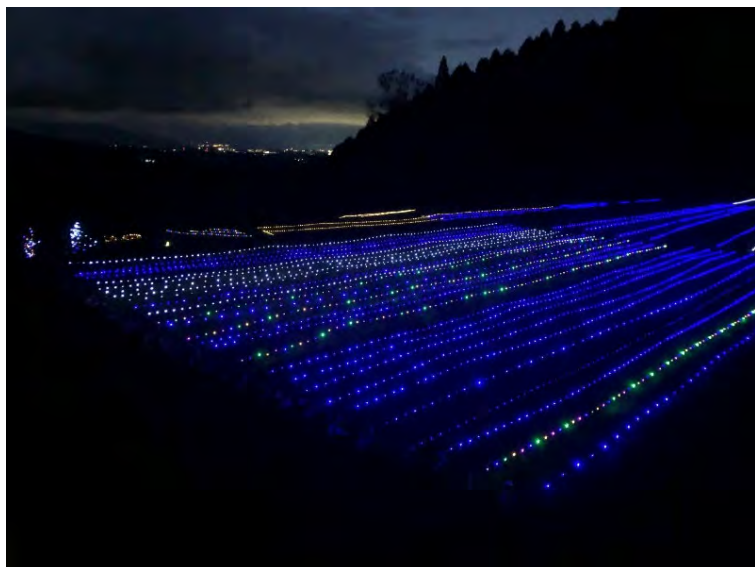
・開催場所：坂元棚田

（住所：日南市酒谷甲坂元246）

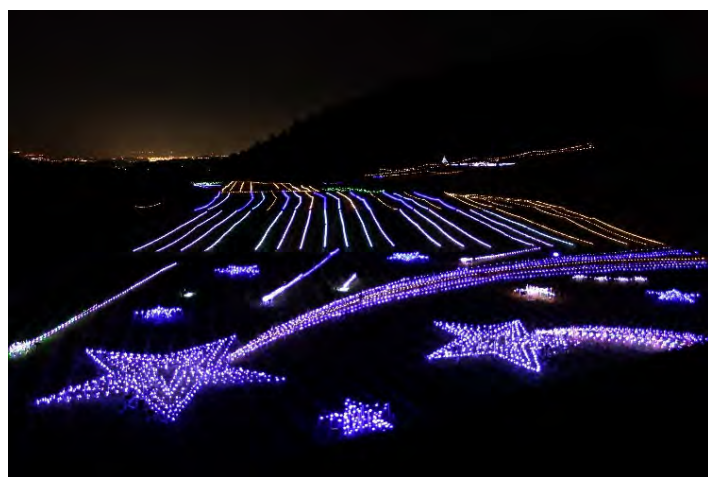
酒谷川へそそぐ清らかな大谷川に架かる明治22年に作られたアーチ状の大谷石橋は、
 青銅色の静かな光を放つ側面が、木立の緑、川のせせらぎと調和し清閑な美しさを誇っ
 ています。毎年8月中旬にはライトアップが行われます。

イベントタイプ：ライトアップ

一般参加：可



「ソーラーライトで描かれる光の川」



「流れ星」

○ アクセス

（公共交通機関）鹿児島中央駅下車、JR九州バス北薩線宮之城行きに乗車、約50分の「入来峠」バス停下車。甲突池方面に徒歩約2km

（自動車）鹿児島市街から国道3号線を北上し小山田町交差点を右折して国道328号線に入り、入来峠を左折し約2km直進

○ 問合せ先

・鹿児島市グリーンツーリズム推進課

☎ 099-216-1371

「八重の棚田」は甲突川の源流域である鹿児島市郡山町の八重地区の急傾斜地に広がる、全面積12.4ha、約240枚からなる美しい石積みの棚田です。

約4万5千球のLEDソーラーライトで流れ星や光の川が棚田に描かれ幻想的で美しい農村景観を演出します。12月中旬から2月中旬までの約2ヶ月間日没から明け方まで見る事が出来ます。天気が良ければ満天の星空や、遠くに市街地の夜景もあわせて楽しむことができます。

- ・開催時期：12月中旬～翌年2月中旬
- ・開催場所（住所）：
鹿児島市郡山町5240-24(八重棚田館)



「甲突池」

甲突池は、標高677メートルの八重山の中腹に位置しており、平成20年6月に環境省の「平成の名水百選」に認定されました。こんこんと湧き出る澄みきった甲突池の水は、下流の五穀豊穡を願い「穰（ゆたか）の水」と名付けられ、今現在も周辺の棚田や畑を潤しています。

田んぼアート夕涼み会

ゆうすず
みなみきゅうしゅうし
【鹿児島県南九州市】

夏

イベントタイプ：田んぼアート

一般参加：可



「平成25年度作品」



「平成30年度作品」

地元農家でつくる農事組合法人たべた田んぼアート実行委員会を中心に、田んぼをキャンバスに見立て、色の異なる稲を使って毎年さまざまな絵を描きます。

会場にはアートと周辺に広がる美しい田園風景を堪能出来るように高さ9メートルの観賞用の櫓が設置されています。生ビール、牛の串焼き、かき氷などの屋台、ミニ演奏会、ビンゴゲーム、打ち上げ花火が行われます。毎年地域の人たちが集う場所として賑わいます。田んぼアートは10月上旬頃まで楽しめます。

○ アクセス

（公共交通機関）鹿児島中央駅から東口16番乗り場より鹿児島交通バス川辺高校・枕崎行き（1日4便）川辺支所前下車徒歩約15分、川辺・枕崎行き特急（1日3便）川辺下車徒歩約10分

（自動車）国道225号線田部田交差点から南側に約200メートル入った右側

○ 問い合わせ先

・田んぼアート実行委員会

☎ 090-8353-8837

・開催時期：8月

（田んぼアートは10月上旬まで）

・開催場所（住所）：

南九州市川辺町田部田4365



「清水磨崖仏」

清水磨崖仏は平安時代末期から明治時代の約700年間に渡って刻まれた彫刻群です。万之瀬川上流、清水川右岸の高さ約20m、長さ約400mの屏風のように切り立った溶結凝灰岩の岸壁に、五輪塔や宝篋印塔、梵字、仏像など202基が彫刻されています。鹿児島県の文化財に指定されています。

イベントタイプ：花木等鑑賞

一般参加：可



「一面のコスモス畑」



「舞踊ショー」



「羽地米」



「羽地の駅の様子」

琉球王朝時代から米の一大産地として知られる名護市羽地地域では、2010年から羽地米の緑肥として水田にコスモスが植えられています。約500万本のコスモスが一面をピンク色に染める風景は多くの方を魅了します。

毎年1月中旬～下旬、花の見頃に合わせて開催する本フェスティバルでは、ここで穫れた羽地米や地域特産品の特価販売、コスモス摘み取り体験などもでき、温暖な沖縄でしか見ることができないコスモスを見るため、地域外からも多くの方が訪れます。

コスモス畑の真ん中で地域が主体となって開催するアットホームなイベントとなっていますので、是非足をお運び下さい。

- ・開催時期：1月中旬～下旬
- ・開催場所：羽地川上の水田周辺
(住所：名護市川上)

○ アクセス

(公共交通機関) 那覇空港より高速バス、路線バスを乗り継いで約2時間半
(自動車) 那覇空港より車で約1時間半

○ 問い合わせ先

・はねじコスモスフェスティバル実行委員会 (名護市役所羽地支所内)

☎ 0980-58-1221

○ 参考URL

<https://www.facebook.com/hanejiburabura/>

沖縄の松島と呼ばれる絶景の羽地内海をはじめとした、自然豊かな地域です。また、昔から卵を産み終わった鶏を食する文化があり、「羽地鶏(はねじどり)」と呼んで地域でブランド化しています。養鶏業が盛んな地域ならではの、採れたて卵や鶏肉を活かした加工品などを販売する「羽地の駅」もありますので是非お立ち寄りください。

イベントタイプ：花木等鑑賞

一般参加：可



「一面のコスモス畑」



「出店の様子」



「億首川プロムナード」



「長命の泉」

金武町伊芸区では、毎年2月上旬～下旬にコスモスまつり実行委員会主催の、2万5000平方メートルの田んぼに植え付けられた紫やピンクなど色鮮やかに咲き誇るコスモスの景色を楽しめるイベントが開催されます。見渡す限り一面に咲き誇るコスモスは人気の高いフォトスポットとして知られ、ご家族・お友達との思い出作りもできます。また、田んぼに入り、コスモスの摘み取り体験をすることもできます。

さらに、伊芸区の各種団体による出店もあり、野菜、米など地元農産物の販売が行われています。

例年、沖縄県内外から多くの人々が訪れ、美しい景観を楽しんでいます。

- ・開催時期：2月上旬～下旬
- ・開催場所：伊芸区公民館前の水田周辺
(住所：金武町伊芸778-1)

○ アクセス

(公共交通機関) 那覇空港より高速バス、路線バスを乗り継いで約2時間半
(自動車) 那覇空港より車で約1時間
駐車場あり

○ 問い合わせ先

・伊芸区公民館

☎ 098-968-2147

○ 参考URL

<https://www.visitkintown.jp/spot/igei-cosmos>

金武町は、地下水が豊富な水所として昔から有名な地域です。金武大川は「新おきなわ観光名所100選」にも選ばれ、こんこんと溢れでる湧き水は今も昔も「長命の泉」として親しまれています。また、県内でも有数のマングローブ林が生い茂る億首川では、全長280mの遊歩道「億首川プロムナード」の展望台からマングローブ林を一望できるほか、野鳥やカニなどを間近に観察することができます。是非足をのばしてみたいか



「農村景観を活用した取組事例集」（令和３年３月）

この冊子に対するお問い合わせは、下記担当までご連絡下さい

農林水産省農村振興局地域振興課多面的機能班

☎ 03-6744-2081

農林水産省ホームページ（農業・農村の多面的機能）

